獸人

ソラ原作　三上於菟吉譯　定價三圓　送料十九錢　四六判上製

卅版　賀川豐彦著　定價二圓三十錢　送料十七錢　四六判上製

醜襲の十年前の情人をさへ生かして置けぬ嫉妬狂。まか女を見れば咀切つた白い肌にわが齒を立てムズリと嚙み裂かずにはゐられぬ傷害狂。異性の汚物を拭いたハンケチや汚れた手袋を贓物のやうに集める變物狂。盗み殺されはしまいかと強迫観念に夜の目も合はされぬ臆病狂。戀の叶はぬ恨から列車を顚覆させて自殺する怖しいはたち娘。妻の財産を横領しようとして毒殺を敢へてする老人。女といふ女を一目でたらしてしまふ謎い色魔。しかも全く血なまぐさい殺人やねば土のやうな情慾の匂ひでたちこめた恐怖すべき大作。これを續けて大ゾラの深淵な人道觀念はまるで潮のやうに凄じく溯るのである。この作者の三十に餘る長篇の中で一ばん人間的な魅力を持つたのは何と言つてもこの『獸人』だ。

廿版　諷刺小說　空中征服

賀川豐彦著　定價一圓八十錢　送料十九錢　四六判

世界のユトピア文學に新しき一つを加へたと稱せらるゝ本書。大正十一年度の一代ん面白い小說であると谷本博士をして叫ばしめた本書。そして『死線』以上に文學的價値を認められし勞働文學の第一線に立てる本書。本書は改造運動にも必要であり、そして讀物の楽しいチャイムに値する。誰か諧謔が人生の楽しい一つの財寶でないと云ひ得るか。本書は實に我々人間の平淡な生活に向つてその缺陷の一つを補足し、そして一の趣味を與ふるものだ。

太陽を射るもの

百八十五版　賀川豐彦著　死線を越えて（二八四版）　定價一圓三十錢　送料十九錢

來る四月印度、歐洲を旅行せんとする賀川氏がいかに敬虔なる感激を以つて歸國等の聖潔の前に立つか。我々はその刹那こそ賀川氏の全人的の態度が現れるだらうとから待ちあぐんでをる。それ等の感激多き通信、古聖との對話、思想多き感想を一と先づ死線上下二卷を一纏して賀川氏の偏の出でる成ためあります。私等は強の豫定行きを示せる本書が、最も既代に呼びかくる成るを知る事も含有して居ることを豫定します。我國讀書界あつて以來、大なる感激と共に我國民に促したる本書の内容が如何なるものであるか本書を一讀して多味つて下さい。

賀川豐彦著　星より星への通路（四八版）　定價一圓三十錢　送料十七錢

賀川豐彦著　生存競爭と哲學（十二版）　定價二圓　送料十七錢

發行所　東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二　改造社

新家庭　四月號

定價金八拾錢　玄文社發行　振替東京一四一七七

卒業する若き女性へ

（學校當事者側及び文藝家・母・既に卒業した人々の意見）

- 長篇小說　幻の塔……長田幹彦
- 短篇小說　國守と賤の女……上司小劍
- 痴言文學　盗まれたプリンス……東健而
- ▲小春日十分間劇・田中總一郎　▲わが櫻花・短歌・杉浦翠子
- ▲寶塚歌劇東京公演・豫告　▲女學校通信……投稿

市川源三　三輪田元道　戸板關子　藤井利譽　岸邊福雄　山脇房子　小林盈　塚本はま子　大束重善　平田とし　平田華藏　吉岡彌生　伊賀駒吉郎　畑原泰輔　藤澤茂登一　河合八重子　山本鋪子　高桑文子　本間久雄　菊池寬　與むめを　有島武郎　南部修太郎　高安やす子

- 圖自然科學を基調とした愛…白柳秀湖
- 圖戰爭後の獨逸婦人……ハナ、ベルツ
- 圖近代婦人の自由について…北澤長梧
- ▲花嫁心得草・流行・平山蘆江　▲春の装・流行・遠藤波津
- 圖季節に關した醫學講座…長尾博士・望月醫學士

工手學校　[illegible]

時計並貴金屬　七川本町　糸岐商店　電話長三七〇番

早稻田文學

春期特別號

定價金壹圓貳拾錢　送料金六錢　一箇年分(特別號共)九圓六拾錢

創作

- 奪還……中西伊之助
- 償勤兵……木村毅
- 曾丹推參……上司小劍
- 十八里……伊藤貴麿
- 最後の日……鷹野つぎ
- 陰……近松秋江

演劇の民衆化、その意義及方策

- 演劇の民衆化の問題……中村吉藏
- 劇壇否定と民衆劇……島村民藏
- 民衆化の實際問題……仲木貞一
- 民衆化と民衆の要望……水谷竹紫
- 演劇改善について……長田秀雄
- 民衆化のために……秋田雨雀
- 大民衆劇受難劇の聖地を訪ふ……日高只一
- 浦上玉堂と釧雲泉……古川修
- バビロンとヒツチトと日本……石川三四郎
- 芭蕉『野ざらし紀行』評論……荻原井泉水
- 文藝異邦巡禮〔ベルギーの二勞働小說、ギエラルーブの足跡〕……千葉龜雄・柴田勝衛
- 近代思潮解說　近代思潮と新性的道徳……本間久雄

發行　東京神田表神保町　春秋社　振替東京二四八六一番　電話神田二一三八番

朝刊

朝夕刊合せて十頁

本紙定價　一箇月金一圓三十錢　三ヶ月金三圓六十錢 [illegible]

發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社

急聘

全國樞要の都市に模範的支店を急設す支店長希望者は「ハガキ」申込め事業内容及規則書スグ送る

東京市京橋區山城町十五番地　貯金一新匿名組合總務部

少女スエター破格大廉賣

何れも皆至極可愛らしき優良品！少女の服装はスエターに限ります。今が御買入の絶好機！

（海軍式）

- (八)純毛海軍式(帶付)　色合は最も流行の色、背面は海軍式の折返し襟附　ローズ色　小・中・大　四圓、四圓五〇、五圓
- (九)右ニ同ジ型　紺・薄ローズ　小・中・大　五圓、五圓五〇、五圓九〇
- (十)純毛角襟帶付　藤色・浅黄・赤　小・中・大　四圓、四圓五〇、五圓
- (十一)純毛角襟　紺・ブ・オリ色　小・中・大　四圓、四圓七〇、五圓
- (十二)純毛並襟　海老茶・ネーピー(紺)・オリーブ　小・中・大　四圓、四圓五〇、五圓
- (十三)純毛並襟　赤、海老茶　中・大　四圓一〇、四圓三〇
- (十四)純毛並襟　紺、竹紫　小・中・大　三圓四〇、三圓七〇、四圓
- (十五)純毛角襟　赤、花紺、オリーブ　小・中・大　四圓八〇、四圓三〇、五圓三〇

寸法　小・中・大　十二歳用、九歳用、六歳用

送料內地十二錢　外地四十五錢

大阪梅田驛前　花松合資會社通信販賣部　振替大阪六〇〇八六

地方青少年諸君の好職業

小學卒業で農學校卒業以上の學力が得られる

實用農學講義錄

年齢が若いからと父兄を離るれば小商家や通學の傍ら充分出來るのが誰にでも出來る本社の依托する立派な營業です。詳細は東京小石川區戸崎町第一出版社へ申込ハガキで次第詳細なる案内書を急送す(但至急を要す)

東京市芝區見本町二番地　農業社

最新刊

- 井上哲郎　歸一　迦　三〇〇
- 田中香涯　衛生學と人生　一二五〇
- 木蘇穀　唱　い　花　一八〇
- 堀越山　民法總則　三〇〇
- 松波　日本商法總則　六、〇〇
- 河瀨蘇北　財界秘話　一二〇
- 國木田虎雄　成城小學校　學藝會のために　三〇〇
- 前田三男　兒玉達童　西洋音樂十二講　カントの生涯性格　二、七〇　二、四〇
- 河津暹　經濟學　一、八〇
- 香原一勢　近代思想家の宗教觀　二、〇〇
- 足立源一郎　大和　三〇〇

振替京城二五七三　電話本局六八四、二六八〇

大阪屋號書店

孵化は今

白レグ、〇横斑ロック、〇名古屋種、種卵雛分讓

鷄林養鷄組合養鷄場

新刑事訴訟法要論

大審院部長法學博士　平沼騏一郎先生著

頁數八百四十頁　菊版背皮金入　定價七圓五拾錢　送料(內地北京)各四十五錢

發行所　日本大學　東京市神田區三崎町一丁目十二番地

賣捌所　松華堂　振替東京二二九四番　電話神田二六〇三番

◎御注文ハ必ズ松華堂宛の事

日本庭園株式會社支店開設

今般左記に支店開設仕候間御用命被下度候

- 日本庭園
- 茶室
- 設計築造
- 請負

大小工事ニ不拘御用命願上候

京城府黄金町四ノ一七三　京城支店　電話本局三四三〇番

實利と經濟

スラッグ煉瓦　耐火煉瓦

三菱セメント

平壌　森實商會　電話大七六番

京城　原龜三

最新式機械模樣附

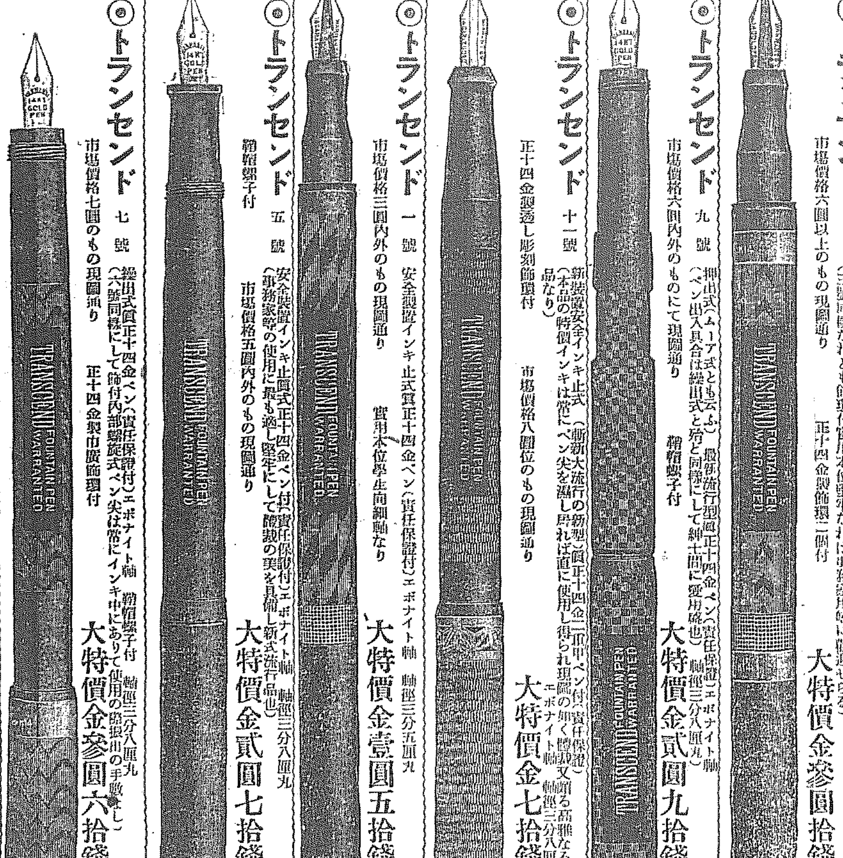
高級萬年筆大特價提供　トランセンド

新型　特價

製造家より需用者に直接廉賣 ―― 卸賣問屋と小賣店と二個所利得を省く(小賣價革命)

トランセンド萬年筆直接註文に限り當分の間無代年半分用粉末ーンキ及クリップ添付進呈す

- ◎トランセンド　四號　安全裝置インキ止式貳正十四金ペン(責任保證付) エボナイト軸　軸徑三分八厘九　(三號同樣なれども飾環付實用本位堅牢なれば事務家用等に歡迎せらる)　正十四金製飾環二個付　市場價格六圓以上のもの現圖通り　大特價金參圓拾錢
- ◎トランセンド　九號　押出式(ムーア式とも云ふ)　最新流行型貳正十四金ペン(責任保證)エボナイト軸　軸徑三分八厘九　(ペン出入具合は操出式と殆ど同樣にして紳士間に愛用確也)　鞘帽螺子付　市場價格六圓内外のものにて現圖通り　大特價金貳圓九拾錢
- ◎トランセンド　十一號　新裝置安全インキ止式(新流行の新型)貳正十四金二重甲ペン付(責任保證)エボナイト軸　軸徑三分八厘九　(本品の時價インキは常にペン尖を濕し居れば直に使用し得られ現圖の如く體裁又頗る高雅なる逸品なり)　正十四金製透し彫刻飾環付　市場價格八圓位のもの現圖通り　大特價金七拾錢
- ◎トランセンド　一號　安全裝置インキ止式實正十四金ペン(責任保證付)エボナイト軸　軸徑三分五厘九　實用本位學生向細軸なり　市場價格三圓内外のもの現圖通り　大特價金壹圓五拾錢
- ◎トランセンド　五號　安全裝置インキ止貳式正十四金ペン付(責任保證付)エボナイト軸　軸徑三分八厘九　(事務家等の使用に最も適し堅牢にして體裁の美を具備し新式流行品也)　鞘帽螺子付　市場價格五圓内外のもの現圖通り　大特價金貳圓七拾錢
- ◎トランセンド　七號　操出式貳正十四金ペン(責任保證付)エボナイト軸　軸徑三分八厘九　(六號同樣にして飾付內部螺旋式ペン尖は常にインキ中にありて使用の際操出の手數なし)　鞘帽螺子付　正十四金製巾廣飾環付　市場價格七圓のもの現圖通り　大特價金參圓六拾錢



誓約　御買上後貴意に不適の時は即時返品次第他品と交換又は代金返金す(本廣告と現品と相違の點あらば如何なる制裁も甘受す)トランセンド萬年筆使用中自然破損を生じたる時は無料修理提供す(ペン先は細書を好む)

註文に關し注意　御注文の際は(は細書又は太書と指定を乞ふ(指定なきは細書を送る)特價及番號は必ず記入を願ふ送金は可成振替東京二〇五六〇番(振替は時として遲着の場合もあるべく)に付至急の節は振替の一片受領證添付をなふ(又は郵便爲替にて願ひたし)郵便切手代用は五分增し

萬年筆保存の注意

萬年筆は其名の如く取扱注意如何んに依ては永久使用に堪ゆるものなり、使用に際し心附きたる諸點を摘記し聊か御參考に資せんとす平素多大の御愛顧を……ゆる一端ともなれば幸なり　一週一回位湯又は水を以てペン先の汚れを輕く拭ひ置かば何時も使用に際しインキはよくペン先に浸潤して心地よく筆記せらるべし　インキ注入に際し首螺子の堅きは鐵瓶の湯氣にて暖め(過度に暖むべからず)火力は嚴禁容易に螺子は緩む　使用中と雖もクリップを取付置かば机上より轉落することなし　落つて破損の憂ひなし(萬年筆破損の原因は斯る際に生ずるもの多し)

本紙以外の新聞には特に二月十七日京城日報に萬年筆の廣告を掲載す……

◎注文ハ必ズ特價及番號ノ記入ヲ乞フ

送料……前金注文ハ弊社負擔・代金引換ハ九十錢・十圓以上ハ特價ノ更ニ五分減

東京市神田區神保町三番地

廣業社製作所

電話長崎四一四一番　振替東京二〇五六〇番

華盛頓條約危機？

佛國の條件附批准＝米國十二隻の戰艦に巨砲取附計畫

若し事實とすれば華府條約は破壞

【東京電報】英國にては目下ワシントン條約の運命に關し一、佛國の條件附批准問題二、米國が條約を無視して十二隻の戰艦に巨砲を取附ける計畫を進めつゝあること等の事態が問題となり議論紛々としつゝあるは外電の報ずるところであるが我海軍には未だ何等の報がないので事實は知る由もないが要するに第一の佛國が附帶條件を附して批准せんとするは各國の承認し難い點である尤も今日迄のところでは佛國の附帶條件の內容は極めて曖昧なもので果して何なる條件を附するか判らぬが如き強硬なる條件を附して條約の根本に動搖を來すが如きことはあるべしと思はれぬ又第二の米國が十二隻の戰艦に巨砲を備へ付ける計畫をしたと云ふことも未だ確かでないが若しこれが事實であるとすると國際信義に背いた態度で無論日英は默視せず場合に依つては華盛頓條約は破壞せぬとも限らぬ併し多分右は何等かの誤傳と思はれる要するに此の問題は正確な情報を得なければ判然せず從つて我海軍の態度も決せられないのであると海軍當局は語つた

戰艦新式化

米大統領日英に對し之が範圍を交渉せん

【華盛頓電報】官邊に於て傳へらるゝ所に依れば大統領ハーデング氏はワシントン條約に依つて許されたる戰艦の新式化を何の範圍迄爲すべきやを決定するため英國及び日本と交渉を行ふであらうと

獨調停を乞はず

巴里の誤解的風說

【伯林電報】伯林駐劄英國大使は倫敦に向け出發し又英國政府は獨逸の聲明を聞せるより巴里にては種々誤解的風說を流布してゐる併し當地實業界はルール地方に於ける形勢に付英米兩國の調停については何等知せずと斷言し又獨逸は調停を乞はず又獨逸は獨逸を顚覆せしむる希望を捨て獨逸に對しライン地方の分離運動を援助する事を中止する迄は獨逸は賠償問題を解決するを欲しないと云つて居る更に占領地域に於ける形勢は其後別段變化なし尚歐洲大戰中アルゴン軍司令官たりしムドラ將軍外獨逸官吏二十名佛軍の爲めウイスバーデンより放逐せられた今や占領地域に殘存せる獨逸官吏は占領前の一割丈けであると

獨復辟隱謀者逮捕

【伯林電報】伯林警察にて摘發したる所謂共和政府顚覆隱謀の共犯者としてロソスバッハ氏を首領とする極端なる國家主義者團體の秘書を務めてゐる軍隊將校二名を逮捕した

何等の結果を見ず

參議院二十一ヶ條附議＝衆議院は流會＝

【北京電報】二十八日の衆議院は定數に足らず流會となつた之れは政府派が味方の議員の足止めをした爲で若し開會するに於ては內閣不信任案が提出される形勢になつてゐたのである張作霖氏は形勢を見て急に腰を強くして居る尚參議院は午後三時開會二十一ヶ條問題を附議し張總理の之に關する答辯があつたが秘密會とした秘密會議に於ては各議員から交々再び廢棄要求を日本に提出する事を主張したが何等具體的の結果を見なかつた

支那元帥府條令

＝起草終了と人選＝

【北京電報】支那元帥府條令は既に法制局にて起草を終り近く閣議に提出さるべく右條令發布と共に孫文派曹錕派奉天派等敵方の名士を元帥にすべしと

南北統一機運接近

曹氏孫氏と意志の疏通を圖らん

【北京電報】曹錕氏は二十七日特に代表を孫文氏の下に派して意志の疏通を圖り今後南北統一實現の爲め提攜協力せん事を提議したそうであるが一方最近曹錕氏は督軍齊變元氏をして比較的直隷派と接近せる孫張伊氏と南北對等の和平會議を近く南京に開催すべく交渉中にて南北統一の機運漸次接近して來たものと思はれる

外交總長後任は汪氏か

【北京電報】顧外交總長は辭意堅く留任不可能の樣子なるより張總理は後任者として汪大燮氏を擬し人を派して就任を勸誘せしめてゐる氏は曾て駐日公使たりし人なり

日支郵便問題と樞府政府の協議

【東京電報】清浦、濱尾樞府正副議長及び各顧問官十五名は二十九日午前十時樞府會議後して樞密院に參集し審議を重ねたるが午後二時頃加藤首相も同會議に臨み樞府對政府間の問題たる日支郵便約定の効力の時期に關する政府の解釋を述べて樞府側に於ては諒解を求めたるも樞府側は頻りに審議を爲すところがあつた一方政府側にても閣議を開き之れが善後策を協議し政府側は結局諒解を得るものと樂觀し居る模樣である

外交官異動期

【東京電報】外交官の異動は四月中旬迄に發表さるべしと尚石井駐佛大使は四月中旬出發歸朝する筈

露支漁業家續々浦鹽へ出發

【ハルビン電報】昨今在ハルビン露國漁業家は續々漁區入札の爲め浦鹽に向ひつゝあるが支那漁業家も同樣の目的にて同時に同地を出發しつゝあり彼等は露國漁業家と共同し日本漁業家に對抗せんとするものなりと

對支文化事業法

發布と事務開始期

【東京電報】今回議會を通過したる對支文化事業法は五月中旬頃勅令を以て發布されたる上事務を開始する筈なるが芳澤アジア局長兼任の下に事務官參與官等を擬し民間側よりは支那關係の政治家教育家法律家等を委員に舉げ先づ第一回調査委員會を開き本年中は主として研究調査を爲し實施上の準備を爲す筈であると

日支郵便問題に關し樞府政府の立場を諒とす

內田外相の責任は別個の問題

【東京電報】既報の如く加藤首相は二十九日の樞府會議に出席し日支郵便約定に關し樞府に於ける政府の答辯的意見を出でたるも結局同問題は政府の立場を諒とする事となりたるも唯內田外相の責任は別個の問題とすること約定の不完全なりし爲め今日迄解決に至らざりしは遺憾なるも政府の見解は之となり之れが爲め外相は何等かの形に於て或は辯明するの已むなきに至るべく近く政府の意見を纏むる事となりたる議會に於ける決して讓步を二三にしたる意見も決せらればこの諒解されたことゝなるべしと傳へらる

莨專賣賠償と國債

美濃部總裁の來訪に對し

小野理財局長語る

【東京支局特電】美濃部鮮銀總裁は二十八日午後二時三十分、大藏省に小野理財局長を訪問し懇談するところあつたるが、之に就き小野局長は語る「議會が終了したばかりで別に話す程のことも無い唯今美濃部總裁との會見に就て何事かと聞くのかね夫れは朝鮮の煙草專賣に伴ふ賠償金に就て一千七十萬圓を國債に乘換へ與れと云ふのである勿論此の問題は日本銀行との交渉決定がついた上でなければ大藏省も直に認可する譯合のものでないから美濃部總裁へ對しては日本銀行と交渉諒解を得たる上にて更に意見の交換をしたい旨を答へたのみで何等具體的の問題に觸れなかつた」

私鐵合同成立し居らば社債保證通過せしならん

＝個々獨立は不利益＝

和田總督府財務局長談

【東京支局特電】朝鮮總督府は鮮內鐵道速成の目的を以て私設鐵道補助年額二百五十萬圓を三百萬圓に增加し補助期間の十箇年を十五箇年に延長し更に二千萬圓の社債保證案を今期議會に提出すると同時に昨年來總督府に於て私設鐵道に投資の關係ある朝鮮興業、鮮銀、及東拓會社をして私設鐵道の合同を慫慂した而して私設鐵道補助期間の延長案は可決したが二千萬圓の社債保證案は否決せられた若し當時合同が成立して居つたならば或は保證案も通過したかも知れない尤も衆議院にては全く前例の無いと云ふ理由の下に個人に保證をなすに對しては反對したが議院の云ふところにも當然理由がある二千萬圓位の社債保證は興業、鮮銀、東拓等で出來る筈だ併し今日の如く個々に獨立して居るやうでは困難である從つて總督府及鮮銀東拓は極力合同を慫慂して居る或る會社の內情からすれば其の條件に多少の距離があるに相違ないが之れが爲めに不成立に終つた場合は總督府に於ても會社監督に關し充分考慮する必要があると思ふ

上院の教育機關設置て政府態度

【東京電報】四十六議會貴族院に於て權威ある教育機關設置の建議採擇せらるゝや政府は如何なる態度を以て現在の教育評議會の完成に改組を加ふるかは未定なるが貴族院の精神は文部大臣の所屬を內閣直屬に昇格する程の强き意味を有するものとは解せられず只委員數二十五人以內とあるを若干增員し公正會所屬議員二三名を引入れて解決の模樣であると

首相上院議員招待

【東京電報】加藤首相は二十九日正午上院正副議長以下各派交渉委員其他を招待し議會終了の意味にて午餐會を催した

東洋汽船無配當

【東京電報】東洋汽船會社にては二十九日總會を開き決算報告をなし五分配當案を否決し無配當となすことに決定した

白國視察團歸朝

【東京電報】豫て報道せし白耳義實業視察團は團長カノン、ルグラン氏夫妻を始め一流の實業家十名四月四日神戶着箱崎丸にて神戶上陸二週間內地を視察し朝鮮滿洲をも視察する由

暗雲渦卷く支那政界

總辭職を聲明しながら女々しくも復職した張內閣は再びツメ腹を迫られんとし此處北京を中心に支那政局は暗雲漲る處に渦卷き將に擾亂の形勢を醸して居る卽ち北京參衆兩院は政學會を除きたる全部が張內閣が邁然復職して其唯一の政綱たる南北平和統一をも捨て顧みず徒らに武力統一に代へ剩つさへ日支二十一ヶ條廢棄は失敗を招く等到底難局を切り拔くる技能なしとて不信任を決議し施外交總長は早くも辭職を聲明して內閣に隙を生じ各地の孫文派は張氏の行動は擧げて吳氏への屈服にして直隷派の陰謀は遂に南北平和を破壞せりとて再び南方政府を立てゝ北方に對抗せん形勢あり一方張氏を利用する吳一派は頻に陰謀を廻らして內閣奪取の策を講ずるあり而も此內政多事に際して上海等の各省團は或は學生團日通告失敗を稱に排日運動の暴舉を敢する等、內治に外交に張內閣の四面楚歌は日に迫りつゝあり、張內閣瓦解後の支那は再び昨年の大總統事態に至るべしと觀測さる

朝鮮水力電氣界の前途（五）

鐵道電化と潮力電氣

總督府技師遞信局勤務　本間孝義

第四は鐵道電化である。鐵道は大陸主要都市を縫ふて敷設されて居る國際的公道なる主要幹線は成る可く電化したいものである。故に經濟上有利ならば勿論多少損ありても世界の大勢に後れない樣や必定である。自然送電線も長距離となり、一哩當り一萬圓の見込である。此の問題に關しては鐵道局の專門家と種々調査研究を進めてゐるが未だ確かな見定めはつかぬが、大體の見當はついた。何と云つても最も有望なるは京釜線である。內地東海道線は著々電化を實現して居るから、朝鮮としても少くも國際幹線位は電化して內地より大陸に旅立ちする人士の第一步に煤煙のない快速力の電氣機關車を走らせる手筈を見せたいものである。次に勾配や隧道の多い京元線も咸鏡線全通し列車回數が增加せば近き將來に電化は見込があると思ふ。

次に見込のあるのは京義線である。列車運轉回數が京釜線より劣つてゐるので或る點から見れば國際的線路であり且つ早晚複線にせねばならぬ運命であるので電化により二期位の輸送力を增加し得る。多額の工費を要する複線工事に比し大した工費を要しないから比較的一哩三四萬圓（發電、送電、變電設備を含まず）の工費で電化が出來る。一時をしのぎ、少し財政の許す時代に複線工事を實施するも一策と考へる。

潮力は內地の如く潮汐干滿の差の少い處では問題にならぬが、朝鮮の西海岸特に仁川近海の如く其の干滿の差が最大で三十三尺、潮平均で二十一尺內外に達する處では、潮期潮汐の干滿を利用して潮力電氣の發生を研究調査するは、朝鮮の動力問題解決上必要である。潮力電氣に關し先般歐米出張の序に英佛及加奈太に於ける研究の模樣を相當調査して來たが、未だ研究時代で實驗的の小規模のものを實施したに過ぎない、結局理論上潮力電氣は發生し得るは論ないが經濟上見込みがあるかないかの點に於て疑問がある。然し今日は昨年末以來仁川近海の絕好の地形を利用し、約二千五百町步の小地域を選定し調査研究を進めて居る。潮力電氣發生に最も有望と認められて居る方式が四種あるが今回選定せる地點の地形と潮位の變化とを考察して三池式（英國セバン海峽に於ける潮力發電の理想的設計に採用されたる三池と多少趣を異にし潮池に代ふるに豫備池を設くるもので即ち高水、低水及豫備の三池を設くる方式）を採用し小潮大潮共常時平均五千キロワットの出力を發生し得る見込である。即ち一町步當二キロワット發生することになる。併し送電距離十哩以內とすれば、千百萬圓の工費がかゝり結局水力電氣より割高になる、而して此の如き單に潮力のみによらず、大規模の水力地點實施後の運命と相まつて尤も低水高水の二池式を用ひ、火力發電設備を補助とするか又は堰堤式水力電氣と調和して實施せば、一町步當八キロワット內外を發生することが經濟上有利である。キロワット當五百圓乃至六百圓の工費で出來るから、現今に於ても潮力電氣は有利に實現し得るものと信ずるのである果して潮力電氣が見込あるものとすれば仁川を中心として其南北に亘る數十萬町步の干潟地中全く水を得られず將來開墾不可能の部分を利用して潮力を發生せば莫大の動力を得られ西海岸地方の産業を促進する事甚大であると思ふ。

滿蒙經營

に獨占は不可

加藤首相談

滿蒙經營に關し當局としては條約に依つて與へられた權利を遂行するに最善の努力を拂ふべく思考してをるが皆忘込等も無く同經營に就ては獨占的ならしむる主張を有する者があつたが如く又獨占的に支配せんとするは宜しからずと思ふ

外國とも提携

勢ある場合に依りては外國とも提携して爲すを要する事ありと思ふ日本の資力のみを以てしては爲し能はざる場合には四國が相提携して爲すべく其の爲めに日本が獨占的になるが如きは避くべく、勿論其の大部分を占むる國は或は日本なるやも知れないが故に日本の資力のみを以て爲すと云ふ如き獨占的態度を避け勿論其大部を占むるとも自分個人の意見としては之を斥け若し第三國人が協同せむとする場合には宜しく協同の方針を執るを可とする

相當の利益

與ふる方針

とすべく殊に支那に於いて事業を爲すには支那人に對して相當の利益を以て計畫すべく他國に於いて事業を計畫するには常に內國人を措きて自己のみ利益を得むとするは今日に於いては時代錯誤とも稱すべきかと云ふが如き意見を漏らした事がある、故に大體當局方針としても滿蒙經營に對しては既に勝手も許されば之れを失ひ或は之れを放任するが如きは爲すべからざるのみならず又一步進むの努力を拂ひ各種事業者、主務者等の意見も徵し漸次實行の域に達せむとを期してゐる（東京支局）

職業紹介事務局設置

【東京電報】內務省にては全國公營職業紹介所の連絡統一を圖り職業の需給調節の目的にて十二年度より職業紹介事務局を設置すべく經費九萬七千百九十六圓を計上し事務の開始は四月十日より爲すことゝなつたが中央事務局を東京に地方事務局を東京大阪に置く筈

米綿供給不足と綿糸價の前途

米國農務局にては昨年の米綿不足に鑑み本年は作付反別を一割二分方增加し昨年の實收千二百萬俵に對し少くとも千百五十萬俵を得る計畫なるが米棉は漸次低落する趨勢は此際望み得ざるのみならず米國のみの消費六百萬俵に達し歐洲方面も昨年來需要が增加しつゝあるより今後に百三十萬俵の需要增加となり居るを以て米棉は比較的高價を維持するに至るべし米國農民の經濟狀態より推して最早大した下値はなかるべく唯支那方面のボイコット氣分今後如何あらんか夫れに依りて多少影響を受けるやも知れざるも綿糸は隨て國際關係にて綿布原棉共に大した變化なく多少高い含みの持ち合ひならん（某當業者談）

京城府協議會（第六日）（廿九日）

元惠常氏古城氏の新聞談話記事に付き色を作して喰つて蒐る＝結局田中議員の仲裁に依り解決

京城府協議會第六日は廿九日午後二時卅五分開會議長開會を宣し十九番緊急動議ありと發言を求め『廿九日朝鮮新聞夕刊に古城氏談として『蘇入の感懷が甚ふつた』云々なる記事あり協議會員なる氏の口より斯かる言葉を聞くは甚だ遺憾に堪えず、圓轉滑脫なる人格の所有者古城君に此の言葉ありとは思はれず、眞否如何』と質す古城三番『記事は全く根據なきに非ず一昨夜朝鮮ホテルの宴會上協議會の話が出で議論々々此處に及びたるも別に意味ある放言に非ず、結果は內鮮の融和の爲めに說をなしたるのみ、意味に於いて內鮮人を疎隔せしむる意味ありしに非ず』と釋明す議長を呼び『然らばその旨を明確に取消されては如何』と云ふ古城三番『予は敢て內鮮人の感情を疎隔せしむる爲め此說をなすに非ず』と答ふるや元十九番『古城君に忠告せん』と言ひ一時騷然として

山雨到らんとして風樓に滿つるの狀勢を呈す

田中十三番は元十九番の間を斡旋する所あり

▲第一款　府稅（長尾番外說明）田中十三番より質問あり長尾番外答へ高井十八番營業稅の減額の件につき質問あり番外說明あり肥塚二十四番より修正動議として委員會に附し審議す安藤七番より質問あり番外說明し賛成なく、然らば全々として理事者の豫算の標準を質し

▲第二款　使用料及手數料（長尾番外說明）

▲第三款　交付金（長尾番外說明）

▲第四款　財產より生ずる收入（同說明）何れも質問なし

▲第五款　收入印紙收入

▲第六款　退隱料遺族扶助料納金

▲第七款　雜收入

を一括議題に供し長尾番外より各款の說明を試む次いで肥塚二十四番より物件除却償金に就て質問し大和二十番より債務負擔率につき越川番外より說明す次いで

歲入臨時部

▲第一款　繰越金

▲第二款　國庫補助金

▲第三款　地方費補助金

▲第四款　寄附金

▲第五款　過年度收入

▲第六款　財產賣拂代

▲第七款　府債

を一括議題に入り長尾番外說明・古城三番地方費補助金は少額なり是非明年度より地方稅の半額位は補助されたきものなりと希望し元十九番は國有地拂下につき說明を求め三十五名より職業紹介所の設置を求め田中十三番は大正十二年度京城府歲入出豫算案歲入部を終る

午後四時二十分、引續き議案第十八號特別會計水道費歲入出豫算の審議に入る、

水道費歲出審議

潮村番外說明す次いで肥塚二十四番より水源地費分擔金につき質問し、番外より說明あり全十四番水道巡視につき質問し、特別會計水道費歲入經常臨時部の審議に入る、長尾番外說明田中十三番全十四番より質疑あり、番外より說明、讀會省略可決、諸議案第二十七號、纛島水源地動力費更替に充つる二十一萬圓起債の件、讀會省略可決確定、午後五時二十分散會

中樞院翰長更迭

朝鮮總督府中樞院書記官長　小田幹治郎

依願免本官

朝鮮總督府學務局長　長野幹

兼任總督府中樞院書記官長（一等）

家畜信託會社

京城家畜信託株式會社は府の家畜市場に關聯せる諸事業を經營すべく豫て計畫され居たるが三十日の府協議會に附議されるに至つた卽ち資本金二十萬圓四分の一拂込にて株式の大半は京城府にて收め役員任免は府尹にて行ふ特權會社であると

豫約電話一回線竣工

遞信局にては豫て豫約電話の計畫を樹て工事に着手した京城釜山間の電話線は此程漸く竣工し其の他鮮內各地の電話線も續々增設されつゝあるので近く朝鮮始めての豫約電話令が發布される筈であるが同電話令の發布は正に通信上の一進步とも稱すべく之が利用を欲する者は前日の午後六時迄に申込時間一時間迄に其旨電話局に通知する時は指定時間に通話が出來る事となると

朝郵定時總會

朝鮮郵船會社にては四月下旬第二十四回株主總會を開く由にて目下同總會提示の書類作製の爲め多忙を極め居れりと尚今期の利益あるや否は不況時代のこととて豫期通りには行かず唯損失をせずに行かれるだけ先づ良成績と思はねばならぬと同社幹部は語つたが總會の日時は未定であると

四氏渡歐送別會

歐米出張を命ぜられ不日夫れ〳〵出發すべき總督府地方課長石黑英彥、長與氏、本府長山田一隆の四氏の爲め總督府有志發起にて三十日夜朝鮮ホテルにて送別會を催すと

刑事講習會盛況

平安南道警察部主催刑事講習會は二十八日より公會堂にて開催された、出席聽講者は五十餘名（平壤）

京城公立普通學校生徒募集　京城公立普通學校の入學は既に締切つたが新築の清雲洞と舟橋町の二校は來月八日募集さる筈で第一學年の募集數は清雲洞男三〇〇名女六十五名舟橋男三六〇名女六十五名である尚は學務前から行つて居る高等兒童其他を教育する第二部側に就ては月末迄に豫算其他の關係を查定した上で新入生募集をするか否かを決定する筈である

辭令【三月二十八日附】

總督府技師　菊池高藏
總督官房土木部勤務を命ず
道警視　野村大太郎
咸鏡北道在勤を命ず
稅關々稅官　神崎要
仁川稅關在勤を命ず
道警視　村井彬
平安南道在勤を命ず
郡守　大塚誠太郎
江原道春川郡在勤を命ず
同　宮脇芳太郎
京畿道始興郡在勤を命ず
同　鵜高盛二
京畿道廣州郡在勤を命ず
同　鎌田正夫
京畿道龍仁郡在勤を命ず
同　松谷謙
京畿道開城郡在勤を命ず
同　森忠彥
京畿道水原郡在勤を命ず
同　姜信英
忠淸南道牙山郡在勤を命ず
郡守　貝名範一
編修官　麻生磯次
依願免本官
朝鮮公立實業學校長兼同教諭　大村金治
補京畿公立商業學校長兼補京畿公立商業學校教諭
道獸醫官　樣栗寬一
慶尙南道在勤を命ず
道理事官　松本伊

解放

快樂經濟と本能派の理想社會（快樂經濟說を痛擊し本能派の動く可き多くの主張を示す）……出井盛之
社會主義と宗敎思想の宗敎的交渉（明切なる論理學徒の研究心をそゝる）……法學博士 河田嗣郎
回敎法學の發達に就て（獨特の研究斯道研究者への好資料）……大川周明
マルクスの價値論と河上博士（河上價值論への大攻擊）……加田哲二
十億圓取返し運動（資本家の僞りたる日錄 商業の側面辛辣正に彼等の肺腑を突く他二篇亦可讀）……堺利彥
不景氣と婦人……山川菊榮
不景氣と勞働運動……麻生久

知識階級の研究（來る可き社會革命に於て知識階級は果して如何なる役割を演ずるのであるか？）
社會革命と知識階級……佐野學
卑怯なる自稱知識階級……山本宣治
知識階級と云ふもの……有島武郎
知識階級存在の價値……新村出
知識階級の分解……文學博士 平林初之輔
知的生活の隷屬と反抗……長谷川如是閑

新語通解（赤旗と黑旗・赤色組合と黄色組合・白色恐怖と赤色恐怖）

創作六篇
春田の小說（半年の大勞作百八十枚、筆者自ら全作中の逸品と稱す）……長與善郎
雪と闘ひて（作者の體驗？兩性關係の機微を描く）……加藤一夫
Idealistの死（水平運動者の悲慘な生活傷ましき死）……神近市子
冷淡であつた男（知識階級の利己的心境を摑み得て妙）……小川未明
海村雜記（運筆の作者が鑛骨の結晶である力作）……有島生馬
生ける墳墓（老勞働者の叫び 電報業の哀史）……中西伊之助

黎明（露國革命を崩芽として生れた我社會思想黎明期の小說化された長篇記錄で筆者は其新運動參加の一人）……麻生久

文壇混戰（文壇の混戰は最も興味あり最も重視すべき社會的現象である。蓋しその眞相を新人の糾明に聞け。）
菊池對前田河論戰……千葉龜雄
文壇の反動的傾向……水守龜之助
文壇の妥協的精神……青野季吉
愛嬌者のタンクに……新井紀一
全無產者諸君に……前田河廣一郎
反動派とにせプロ……藤井眞澄
內部的整理の切迫……村松正俊
ブルジョア思想問題……木蘇穀
プロ文士の小接戰……新居格
國立劇場問題の贊否……柴田勝衛

時評
「勞働の權利」と「パンの要求」……山川均
農民組合大會を觀る……赤松克麿

陽春特輯
本號金一圓　送料二錢
東京・大阪　大鐙閣

日本文化史　全十二卷　定價各二圓八十錢　送料各十二錢

西洋料理　仁川宮町　東洋軒　電話五一九番

東洋生命相互保險會社　共同火災保險會社　アンヴザ ニード火災保險會社
綿絲布 雜貨 輸入品
代理店　仁川本町四丁目　河野本店

渦中の校長と女教員
浦項普通學校長に纏はる疑雲
二人は果して醜關係があるか
戀と怨みと醜い闘争

寒風寧水一時に來つて人の心も何んとなく春めいて來た折柄端しなくも慶北浦項公立普通學校長柳誠導と同校女訓導金女史との間に聞くも忌はしき事件が持ち上つた近來教育界に又候不祥事の發生かと驚異の眼を睜らせて居るが而し浦項は一般に渦を巻きつゝある處である其の眞相を摑む迄は容易に斷定はドされない、又前途ある青年の二教育家を直ちに紙上に料理する事は餘りに殘酷ではあるまいか。

女主人公 金女史は 評判の美人

本紙の探聞する處によれば問題のヒロインとも云ふべき金女史は平壤の生れで二ヶ年前浦項に來り普通學校の訓導として教鞭を採りつゝある人であつたであるが鮮人婦人としては頭腦の所有者であり、而も幸か不幸か、天性の麗質、縹緻の美人と迄は行かずとも少くも浦項界隈に於ては內鮮人の若い婦人を通じて外に多く其比を見ざる程の美人であつた、隨つて地方の不良青年や好色家垂涎の的となつて居た爲めに四方八方の誘惑も非常に烈しかつた、二代前よりの浦項普通學校々長も同教員の爲に誘惑の魔手より脫せしめんとして相當の苦心を拂つて來たと云ふ、

誘ふ水 あらば去なんとぞ思ふの戀の歌である同人を中心に戀ひ寄る煩惱の犬そも幾十、地方の青年もあつた、同校に教鞭を執る熱情の職員もあつた滿身の愛を金女史に捧ぐる戀の瞑瞭者は少くも五六人はあつた

新しい であるが當時この風說は一笑の間に附せられたが世界の中に何ものより最も大なる戀の勝者である戀を奪はれた相手方の失脚者は憤り心頭に發して盛んに流言蜚語を放つて校長と金女史との醜行ある

事實を 發覺したと覺しし、越えて二十一日は全校生徒の同盟休校があつた、二十二日は春季皇靈祭にて休日、二十三日は女子の一部丈け登校した職員中傷の授業は八方に飛んだ、而も白晝學校に於て職務者の醜行を實見したとまで曲說したものがあつたと云ふ浦項公立普通學校々長對金女史の風紀紊亂問題の眞相は概ね上述の如くである、若い青年の男女教育者には戀は許されぬものであるか否かは問題が大きい、而しこの問題の如きはあまりに奇想天外的である樣に考へらるゝ、金女史は其の後間もなく休暇の名義で郷里に歸つたと云ふが、是と同時に同地の

一青年 は又總の如くに又同地を去つたとの噂がある、柳校長の不案の行動に對して聊か遺憾の點があると云ふものもある、聊か不謹愼の點は認むると云ふものもある。而し柳校長と金女史との間に決して醜行爲のあつたとは認めぬと同情するものが多い、上述の經緯は絕對の事實ではないかも知れぬが甚だ眞相に近いものであると認められる、今や春風浦項灣頭に吹き渡つて櫻桃將に綻びんとする時人間の醜惡なる爭闘は斯くの如くして行はれて居るので

病氣見舞が間違ひの基
色眼鏡で見られた二人
問題の火の手は生徒の口から

此の渦中に投じて來たのは現校長柳で女性の求である柳校長は而立前後の青年教育家である、而も

獨身者 である、金女史は前にも述べた如く普通の鮮人婦人に比し新しい頭腦の持ち主であつた、時に自分は理想として鮮人に入嫁したくない、內地人の妻君になりたいと口吻を漏らす事もあつたと云ふ、斯くの如き兩個の獨身の男女が同處に於ける柳校長は自分の責任として金女史を保護せねばならぬ關係上同女史を誘惑の手より免れしめん爲にはあらゆる苦心を拂つた其の一方法として大邱旅行浦項支店長金顯武氏の邸宅を

其下宿 と定めて貰ら其保護も依頼してあつたと云ふ、而し柳校長は獨身者である、金女史も獨身者である、校長は保護者、女史は被保護者其間に何かの間違はなければ好いがと思ふのは普通の人情である、まして況んや金女史を本意とする四五の戀の職員者は一擧手一投足をも柳校長と金女史との行動には監視の眼を放たぬ、時は本年本月十四日の事である、偶々金女史病氣に罹つて數日缺勤した時の事、柳校長は金女史を其下宿に見舞つた、問題は是から起つた由來鮮人家庭の習慣として女性の

獨房に 男性の出入を厭はれてある此の際柳校長が一人の女生徒か又は他の一職員を帶同する丈けの周到の注意があつたならばこの問題は持ち上らなかつたのであるが奈何せんこの周到の注意を缺いで居た、果然校長の訪問の際、二年生の一女生徒は金女史を訪問したと云ふ是れが戀の怨敵である或るものゝ探偵であつたか否かは知らぬが兎も角校長と金女史との關係を匂はせる現場を目擊した其の少女は不謹愼の噂を流布したと云ふ、問題の火の手は是より擧がつた、

噂が噂を生む
世間は此問題をドウ見て居る

平生青い眼鏡で見られて居る二人の

攝政宮 御精勵
謁見と午餐會

攝政宮殿下には二十九日午前十時宮中鳳凰間にて英國支那艦隊司令長官レヴソン大將以下幕僚並に佛國大使館附員メートル氏等に謁見を賜ひ更に午後零時三十分豐明殿に於て二十三日附で成島宮よりの我陛下と皇太子殿下へ御贈進の兵器撤獻の狀を捧呈せる同國公使ミ・レツト氏のため午餐會を催され秩父宮殿下內外相牧野宮相其他へ陪食仰付けられた（東京電報）

秩父宮御伺候
葉山御用邸へ

秩父宮殿下には二十九日午後二時五十分東京御發葉山御用邸に伺候せられ兩陛下に御拜顏御物語りの後附屬邸に御一泊三十日午後九時五十九分東京驛着列車にて御歸京の筈（東京電報）

けふ午前九時から 最後の猛練習
愈切迫した競馬大會
人氣は彌が上にも昂まる

時候はよし一日は日曜、三日は神武天皇祭とあつて彌が上にも人氣を昂めて居る春季競馬大會を催す所謂完成した主催者側では昨二十九日午後から全市に亘つてお手のもの、宣傳を行ひ大いに氣勢を揚げたが後は當日の役員會を開いて入場者に對して競技上の注意を與へ終つた何れにせよ素晴らしい前景氣ではあり時期はよし殊に今年からは電車の便もよくなつたので三日間の賑はひは非常な賑はひを見せるであらう

慘めな亞港
九百の鮮人 飢餓に迫る
當局は救濟に苦心
輕卒に渡航するな

亞港は大正九年八月日本軍の上陸當時迄は戶數一五〇人口千五百に滿たざる小市であつて朝鮮人の住んで居る者も誠に數ふるに足らない程であつたが日本軍の占領と同時に官營工事が勃興して來たので次第に各地から蝟せ集まる者が多くなり大正十年十月には鮮人の數は一躍して五百餘名に殖えた、然し是等の鮮人は大抵勞働者であつたので工事の落成と職務

失職者 を出すやうになり是に先の冬期には斯の風因で繁に纏め慫慂した程であつたが日本官憲の救力で辛うじて事無きを得て連れて進々平穩裡に冬籠を過ごす事が出來た斯く職業の都合に人口が稀割であることは誰でも認めた事實で當局者も是が對策を著々研究中であつたが昨夏此の期を裏切つた一大事が勃發した、それは

撤兵て あつた是は確に人口の制限に腐心してゐた當局者に大打擊であつた若し撤兵に連れて對岸へ來たらどうであらうか吾人は愼に此の同胞が潮の如く此の地を目指して來られなかつた、併し當局者の苦心に同情せずには居られなかつた、併し當局者の方針としては其大局より見て對岸なる同胞を朝鮮へくと勸めるより外に途がなかつた、ソコデ亞港の狀況を說いて歸國を慫慂した當局者が屆港の同胞へ屢々行はれ又時に御用船を尼港から元山迄直行させて退去民の便宜を計るといふ方法迄行はれたが其重要なく九月から十月にかけて當地に渡るもの五百餘名鮮人の

總入口 は實に千二百餘名といふ驚くべき激增を示した、此の人口の激增は亞港在住の鮮人に對し實に容易ならざる不安と脅威を與へたるものであつた時期は恰も冬期に近く從つて諸工事も手控になると云ふ際であつたので當局者は此時の狀態は迅速に人の捌口を見出し人口を出來得るだけへらずと云ふにあつたらしい、結氷になる前に退去を希望した約數十名の人々の御用船に乘せられ而も

無賃で 小樽迄送られた、それでも結氷後になると失職者が八百名程あつたので是等の人々に一方冬籠者の爲に近傍の炭鑛か開かれた

一方便 に過ぎないので人は目下俄然職業である勞働者を過ごさせるにも是等の人々は只此の冬籠期だけを過ごさせるにも苦難は矢張り變でなければならないことを痛感したのであつた、然れども

不景氣 なので漢城を諦め再び當地と安東へ出直けやりと思つて居る人がなかく多いと云ふ噂がある而し亞港が敍述の通りでなければ吾人は同胞救護の爲進んで推薦もしたいが非常反對であるから彼等渡航を企つるが如きことは愼しむべきことゝ思ふ、又尼港の現況は我軍の駐兵當時とは全く雲泥の相違で秩序

紊亂し 在住九百名の中には目下俄かに迫つて居る者が有ると云ふから以て其狀況が如何に慘憺たるかは推知さるべきであらう此の狀態から推して見ても來るべき漁期は我が邦人の期待を滿足させる點にはゆくまいと思ふ、要するに吾人は常に同胞の爲に總監の指導者たる意氣込を持つて居る者であるが諸君の今日の場合亞港及尼港の地は決して諸君に何等滿足を與へる所でないことを斷言し憚らないと共に切に諸君の反省を促す次第である。

開會以來の大波瀾！
昨日の府協議會
古城梅溪君と元悳常君の論爭
一時は險惡な雲行きを見せた

二十九日午後二時半から警察部樓上に開會された府協議會第五日目は、古城三番と元悳常十九番の朝鮮新聞紙に掲載された談話が導火線となつて開會以來の大波瀾を捲き起した——定數に達した時午後二時四十分府尹は開會を宣すると古城三番と元悳常十九番とが『緊急動議あり』と議長を呼んだ、府尹が十九番を指名すると、元悳常は稍昂奮した面持で

元十九番 廿九日の朝鮮新聞夕刊を見るに『鮮人の感情が昂ぶつたし遂ふべき現象云々』と題する古城梅溪氏の談あり、閱鮮滑眠王の如き人格所有者として我が敬愛する古城君から鮮人に對し斯の如き言辭は出なかつたらうと思ひます、協議會の二日目でありましたが一鮮人議員から道路線改修問題で內鮮南北の議論が出て澤村番外から非常に遺憾であると忠告を受けた事があるけれども自分等は內鮮問題に關しては常に相當憤慨して居る心算である、新聞紙の傳ふる所に依れば鮮人側の感情昂ぶつたと言ふが鮮議員の地理的事情は現に北部に住み北部の問題を議題とするので決して相溪氏の言ふが如き結果が出て居るとは毛頭ない、然るを古城君の如き意志を有する議員等の感情を害するのみならず、延ひて全鮮府協議會に席を

古城三番 實は自分も昨夜夕刊を見て驚いた樣な譯である、それは全く根も葉もない虛構ではない、一昨晚であつた私は朝鮮ホテルの招宴に招かれた席上各社の記者諸君も同席であつたが或る社の方から內地人とか鮮人とか南とか北とか鮮府協議會は兎角衝突ばかりして居る樣だがどうですと問かれたとき極く軽い座談的にお話ししたまでゞある

聞く內鮮府協議員の感情の疏隔を招來する樣な怖れはないであらうか、古城三番に伺ひます、貴下はこんなことをお話しになつたのですか、當夜新聞の筆者は左樣申して居りますが……と肉迫する古城三番稍躊躇ひ氣味に

元十九番 取消すまでもあるまいと思ふ、然しあゝ言ふことを言はれると朝鮮人として決して好い氣持ちは致しません先輩に對して誠に僭越ではありますが私は敢て古城氏に忠告を致します古城さん爾後斯うした微妙な關係のある內鮮人問題に關してお話をなさるときは愼重に口を開いて頂きたい、さもなければこれは全鮮各府の府協議會內鮮議員の間に大障壁を築くことになります京城は朝鮮の首都であります、然らば府協議會も圓滿に進捗せしめて全鮮に模範を示さなければなりません他府の府協議會にも波及する影響も考慮しなければなりません

古城三番 自分は信ずると闡明したる以上の事を說話したる覺えなし、一應の座談を記載されたるまでで正誤する要はない

元悳常君稍興奮を鎭らしながら『少しく口を愼んで頂きませう』、『古城君ければ正誤せず』元悳常君『然らば古城さん、內鮮人、乃至は斯の種の問題に對しては少しく考慮して頂くに行かないでせうか』古城君『言論の自由を拘束さるゝを欲せず、その要なし』と蹴り議場騷然、時に山田鶴らんとして風樓に充つるの光景を呈して來る、鍾閣譽だかならず、田中十三番、古城對元の論爭に突如議長を呼び

田中十三番 お互ひが手近い所で持つて居る知識で自己の周圍環境を主として議論をして居る嘆新夕刊所載古城氏談の如き何等の感情の蟠り居るのではない、何うせず古城君、君の意志も誤載されたる樣な意味でなかつたことは常識で考慮して判つてゐる、さうした意味でなかつたことを此の席で闡明されたら何うです相手方は誰人にしても感情を損じることは君の人物を大きくする所以ではなく、寔に惜しいことである、と仲裁役を承ると、

古城三番 元君の要求に依つて將來に向つて內鮮問題に關して發言を愼しむことは出來ない、然る限迫には承服することは出來ない

と何處までも突つ張る、議場騷然に一險惡な空氣が漂つたが何者かの『議事進行！議事進行！』の催促急なるものがあつて四十分以上に渡る大暴風は有耶無耶に葬られたが翰然の議彼は今後の成り行きが案ぜらるゝと云つてゐる

亂暴者も恐入る
高島先生の人格
熱烈な教育家で世態人情にも精通した人

高島平三郎先生の爲人に就ては茶話子既に其大體を報じたが先生は只單なる教育者ではない、眞に人を造り上げるといふ熱烈な教育家であるそれと同時に中々世故人情に通じた人でもある先生がまだ小學校に教鞭をとつて居た時代に先生の教子中の一人が何か人の物を取つたことがあるこれを聞いた先生は自分の教へた生徒にこんな心得違ひの者が出來たかと言つて滂々と泣いたといふことであるそれから東京の成城學校に教鞭をとつて居た頃でも常に生徒を積極的に導いて若し心得違ひの生徒でもあれば只一人別室に呼寄せて一時間でも二時間でも本人に納得の行くまで諄々と說き聞かせた、流石に亂暴を以て聞えた當時の成城校生徒も高島先生といへば一も二もなく敬服して卒業後の身の振り方や將來の方針などに就ても一々先生の教へを請ふたものである

例のしべりや旅行で名を知られた故福島安正將軍なども高島先生崇拜者で常に襟を正して先生の教を聽き長男次男（當時少尉か中尉であつた）とも其教育を先生に一任して居た此長男次男も父將軍の嚴格な薰を受けたゞけ中々謹直なので或時先生が王陽明の言つた『山中の賊は破り易く心中の賊は破り難し』の言葉を引いて他日名將とならんと欲せば必ず先づ私欲（心中の賊）に打勝つだけの勇氣がなくてはいけないと教へたところがそれまで惱んで居た煩惱を其言下に擲して仕舞つたといふことである

要するに先生は知行合一主義の人で空理空論を忌み自己の至誠を以て直に人の肺腑を衝くと云ふ溫かい中に言ひ難い峻嚴味を含んで居る人である忠孝の道を說くにも決して碩式な姑息な事は言はないされば、といつてまた決して無遠慮な事を言はず非常に鋭い見地を持つて居るのである此思想混亂の際先生を迎へて其高說を聽くのは誠に得難い千載の一遇と言はねばならぬ

三重紡重役 不正事件
目下取調中

大阪西區江戶堀下通り一丁目に本店を有し三重縣宇治山田市に工場を有する三重紡績株式會社は創立の際不正事件ありし事發覺し關係重役を府刑事課にて嚴重取調中である（大阪電報）

青年黨大會へ 鍾路署が鐵槌？
解散を命ずるとの噂
昨夜幹部四名が召喚された

全鮮青年黨大會は既報の通り二十四日より毀續き開會してゐるが兩三日前より協議事項を三分科となし社會、婦人、民族の各問題に對し討議しつゝあるが動もすれば過激なる言論に走る傾向があるとの噂もある、それかあらぬか同會の發企者たる李鍾天外三氏は二十九日午後六時より數時間に亘り鍾路署に招致され警本署長の訊問を受けてゐたが前後の事情より推定するに當局は同會に對し急轉直下解散の命令を發するにあらずやと觀測され幹部四人の召喚も前提なりと噂されてゐる。

倂人四名の 連袂辭職
主任神職の行爲に憤慨して

京城神社の神職連が啀み合つて居ると云ふ噂は今に始まつた事ではなく本紙でも度々報道したことである其の後同じく聯鬧を續けて居たやうであるが二十七日に至つて同神社所屬の倂人六名の中四名が突然連袂辭職を申出でた彼等は『我任神職の遣り方が惡いから此擧に出たので早く云へば今まで鬱積して居た不平が一時に爆發したのです主任神職は神明に奉仕する身でありながら月次祭にも滅多に顏を出した事がなく內職に學校の講師を勤めたり機關雜誌を發行したりして自分の利益ばかり圖つて居るので其上部下を統御する手腕なく常に內訌が絕えぬと云ふ有樣で全く隨いて行く事が出來ませんそんな者が頼り甲斐もつて流石の私達も愛想を盡かして辭職をした譯です』と語つて居る同倂は容易に分らぬが神の國だけにこんな噂があるだけでも遺憾である

馬賊團巡警局を襲ふ
銃器彈藥を強奪

延吉縣と共化縣界に據る馬賊約百餘名の一團は武器彈藥が缺乏したので約三十名は廿八日午後十時頃龍井村を距る西北五里老頭溝兒巡警局を襲ひ警官を脅迫して小銃十挺と多數の彈丸を奪ひ夜に乘じて遁れた（會寧特電）

締切つてから殖えた 今年の就學兒童
總數一千五百卅餘名
昨年より十八名少い

本年の公立小學校入學志願者は締切後なる去る二月二十八日には前年の一千五百五十二名に對し約三百名の減少であつたが其の後追加志願者多く一ヶ月を經た三月二十八日現在では一千五百三十四名と僅に前年より十八名の減少と迄漕ぎ付けたが尚四月二日の午後一時の授業始め迄には相當增加し結局去年以上になる見込

京城幼稚園
まだ三十名位 收容力がある

京城府公立庚子記念京城幼稚園は本年始めて園兒の募集を始めたが目下八十名の申込あり尚三十名位の收容力がある來る四月七日入園式を擧げるから希望者は至急申込まれたいと

新製刻み『長壽煙』
四月から賣出す

從來の粗刻みに代つて專賣局が賣出した朝鮮刻みの『長壽煙』はそも發賣の當日から非常な人氣を博していくら造つても間に合ぬほどの盛況を呈してゐる此頃には太平通りの分工場も設備を一新し專賣局分工場の作業と相俟つて一ヶ月三萬五千貫以上の製造を算するまでになり依然も相變らず品不足に弱り拔くほどの景氣だ——そこで調子に乘つた譯ではあるまいが專賣局は又候新しい朝鮮刻み『長壽煙』と云ふのを造り此の四月上旬から賣出すことになつた尤も此方は同じ朝鮮刻みでも十五匁十錢二十五匁十五錢といふ値段づけになる筈だがそれだけ品質も上等だから何れ長壽煙に劣らぬ賣行きを見せることでせうと局の人は語つてゐた

米利堅粉で モヒ僞造
其前祝に豪遊して發覺

大阪府東成郡城北村鷲洲土水野常平（三三）外七名は此程鹽酸モルヒネを僞造して一儲けせんと企てメリケン粉一袋を鉛力罐に詰め更に日本製藥會社のレツテルを僞造し其の前祝として難波新地の貸座敷で豪遊したが拂ひが出來ず製品をかたに置いた事から發覺し二十九日檢擧された（大阪電報）

重大事件密告
一鮮人が本町署へ出頭して
刑事連八方に飛ぶ

二十九日午前九時頃本町警察署受附に年齡三十五六の一名の鮮人男子入來たり重大事件に就き密報ありとの事に署田司法主任が件の男を引見し密報すると同時に數名の刑事は八方に飛んで行つたが事件の內容は詳細ならざるも多分○○事件に關係あるものならんと察されてゐる（派遣員より）

面長宅へ 拳銃強盜
五百圓を強奪

二十九日午前零時頃富川郡古阜面面長宅に拳銃を持つた四人組の強盜押入り現金五百圓を強奪逃走したので其筋にては目下嚴探中

鍾路通で迷兒
平澤から來た子

二十九日午後三時頃鍾路一丁目の附近に七八歲位の內地人子供が迷ひ兒になつて居るのを發見、鍾路署にて保護を加へて居たが同日午後八時頃其母が尋ねてきたので引渡した、右は平澤の小川喜尚の長男金浦（八）で同日平澤から母に連れられて京城に來たが鍾路の電車交叉點で母の姿を見失ひ迷ひ兒になつたものであると

電車事故 二十九日午後六時十五分頃東大門市場の前の電車停留場にて進行中の電車と牛車と衝突したが幸ひに牛車少し破損したのみで大した損害はなかつた

演藝案內

大正館 活動寫眞特約 毎日晝夜 三月廿八日より特別大提供 ○喜劇 ホテルの一夜 全一卷 ○木曾庄九郎 全九卷 ○百萬弗懸賞 ○鷲津村の娘

中央館 松竹キネマ特約 電本二〇二一 三月廿九日より特撰大映畫 ○喜劇 ハムの水夫 ○快彈兒 ○肉彈火花を散らす ○孝女工よし子

黃金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 二十九日より特別映畫封切 ○猛獸と女神 ○丸橋忠彌 ○殘光

喜樂館 日活直營 京城本町三丁目 電話五九九番 二十九日より毎日晝夜開館特別興行 ○呪の毒矢 ○京屋の襟店

浪花館 明治町 電話二六〇 二十八日ヨリ東京落語三遊派頭取 三遊亭圓遊一行

金儲け法＝如何
まづ第一戰に勝てり…… 續いて第二戰に移る。其の……
申込所 東京麴町 富之研究社

痔疾專門 京城久枝肛門病院
入院隨意

高級防水コスモス靴クリーム
クリームハコスモス底革は青象印
製造元 東京 新藤商店
京城 大田武城 大田連孝 里皮革會社

內國通運株式會社
本社 社長 橋本信次郎
平壤支店 支店長 小野庄藏

ゴンチン
りん病新藥

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地

懸賞當選小說

半島の自然と人間 (60)

富士澤けい子作　鶴田吾郎畫

その夕方であつた。春燮は二三人の同志と一緒にうちつれて歸つて來たところを、なんなく逮捕されてしまつた。弟の逮捕され行く姿を窓から眺めた金院長の顏にはたとえやうのない悲痛の色があふれた。

『可愛想な奴だ、しかし春燮はおれが羨ましいよ……』

彼の目からは熱淚があふれて居た。さすがに春燮達もわるびれた樣子はなくすなほに逮捕されて云つた。

その夜遞海伍長は夜を徹して、彼等をとりしらべたのであつた。

『一體お前達はなんの爲に獨立運動なんかを持ちまわつたりなんかしてるんだ……』

と遞海伍長は前にして腰をかけた遞海伍長は、その前にかたい腰掛に腰を下ろしてならんでゐる春燮達を見ながら、靜かに話しをするやうな風に

伍長がぢつと彼等の顏をうかがふやうにしながらきくと、

『願ひます、現實の鮮人のどこに自由がありますか、あるのは既遂と屈辱ばかりで、我々にはもう、これ以上忍ぶことができないのです。』

と春燮は又憤然として云ひはなつた。

『ふん、さう云へば成はさうかも知れん、が、そのお前達の求めてゐる自由が獨立運動なんかをやれば得られると思つてゐるのかい？そんな手緩なことで……巴里でウイルソン氏が民族自決なんて事を云つてみるやうだが、お前達はあんな外交辭令に興味があるとでも思つてゐるのか。……ほんとうに鮮人の自由を得たいなれば、そんな事おやあ得られるはずがない、お前達はそんなことで自由を得るつもりなのか知ら

親しみをよそほひながらきいた。

誰も答へるものがなかつた。堅く口をつぐんだまゝ机の上を見つめてゐた。誰の目にも反抗するやうな色が見えてゐた。『なあ、云へないとはないだらう……獨立運動をやらうと云ふ理由を、なんの必要があつてそんな眞似をやるんだい、何を得る爲めにそんなことをしようつて云ふんだい？』

『自由を得る爲にやるんです……』と、ぢつと腕をかんで、下をむいてゐた春燮がふいに叫んだ。

『ふん、自由を得る爲にやつたのか、獨立運動をやれば自由を得られると思つてゐるのか、そんな事をやることは自由を得ることではなく失ふことだと云ふとが氣づかないのか？』

遞海伍長は重々しく云つた。

『それほど現實の鮮人の位置は自由のないものだとお前達は思ふのか……』

れると思つてゐるのか？』

遞海伍長は何物かをたぐりよせでもするやうにかう云つた。

京城明治町二ノ七五（電二六二三）
內科小兒科　森醫院
醫學士　森定吉

全鮮聯珠大會

規定

- 期日　四月一日（第一日曜日）午前十時開始
- 場所　市內明治町一丁目明治倶樂部
- 會費　金二圓也（但し晝餐を呈す）
- 賞品　▲一等　美術優勝時計一個聯珠新報社金メダル一個▲二等　丸形眼覺時計一個及京日金メダル一個▲三等　赤銅置時計一個及京城聯珠同好會金メダル一個▲四等　反物一反▲五等　茶器一組▲六等　絹綿紫煙草入一個▲七等　朱塗菓子器一組▲八等　茶盆一個▲九等　メリヤスシャツ一枚▲十等　九谷燒湯呑一個▲以下十五等まで景品
- 副賞　各有志家よりの寄贈品多數
- 注意　本社又は市內明治町一丁目聯珠同好會に宛て成べく來卅日迄に申込まるゝ事

主催　京城日報社

俳句

木計組句會　題「余寒」……二

○　京城　紫水
余寒し汲みおきの水の薄氷　同　蛙水
○　同
渡舟場に焚火の跡や余寒し　始興　登岳
○
余寒や燈籠守の借城賦　鳥致院　臥蝶
陽炎遊しまひ發れたる餘寒かな
○　京城　自堂
春寒や夕刊賣の鈴の音

○仁川　鶴白
春寒や里扶持の外一包
○鎭南浦　乾雨
懷手して庭見廻るや春寒し
○龍山　相人
春寒し小隊を過ぐる終列車
○仁川　龍路
山影に覆き入る舟や春寒し
○鎭南浦　納亭
傾斜の補充たのむや春寒し
○水原　楮果
よく語る旅商人や春寒し
○京城　曉星
日溜りに擔軍寄れる餘寒かな
○大邱　鶴治
庭にさす洩れ陽淋しき餘寒かな
○京城　春曙
夜もすがら鳴ける小犬や春寒し
ごうくと響く鐵路や春寒し
○同　松韶
丹消尾の見ゆる暇や春寒し
○同　柳生
侵洗ひて合せ鏡や春寒し
○湖川　湖仙
春寒や咳高う厠長屋
手洗ひ鉢まだ寒さ薄氷

川柳

井上蘭花坊選　題「芝居」……二

○群山　冶堂
夕見芝居のまねをばさんに
○開島洞井　洞水
井戸ばた師匠やがて午に成り
○東北滿州　飛安
換抄に剩守が出てる小屋芝居
○鎭南浦　海坊主
花道を殿樣浪花節で見る
○廣梁　一蝶
座頭と名のつく迄の浄瑠璃
○平壤　龍圓
樂屋から訪問客は鼈物なり
○安東縣　支那吉
支那芝居聞が奈を打つに似て
○京町　寅法佛
子守兒が樂屋をのぞく村芝居
○銀紅　銀紅
新世帶訪問すれば芝居なり
○晋州　吐腕
今日だけはオレが聞ゝ木戶を立ち
○平壤　瑞春
芝居より妹の方を注意する
○京城本町　蘭風
御祭日一ぷくすると元年立も

鷄六會の句莚　發會式の一夜

栢賀社京城支部の鷄六會の發會式を兼ねて鷄六會の發會式の行はれたのは去る二十四日の夜であつた。出所は本町二丁目の『不老閣』で出席者が三十餘名衆題『金剛山』の披講席題の『春の夕』『紅葉』の互選後左の高點句高點者へ下都側からの賞品並に鷄六會高點者への記念品を贈つて散會したのは午後十一時頃であつた。

題『金剛山』一句　高點順

十五點
昔讀き見金剛や青嵐　默
十二點
曾にせばや海金剛の夕立晴
大鷲や岩根を叶く金剛山
十一點
明星や雲の一萬二千峰　吐月
十點
秋晴や金剛一萬二千峰　晩翠
背嵐海金剛へ吹き歸す　泉岡
九點
晴るゝ霧湧く霧や萬二千峰　帝史
雲を發う金剛山や天の川　甲子
金剛の秋徒へり萬二千　同
ゆらくと海金剛に昇る月　竹城
七點
天地皆詩趣なり月の金剛山　蘇月
寄に妙に金剛の山秋澄めり　帝史
錦晴や紅葉谷出る金剛山　以香
金剛や谷間を昇る霧の月　指三
月寄き萬物相の夜明かな　柳花

席題「春の夕」「紅椿」總句高點順
▲一等（二十六點）竹城▲二等（二十七點）芳郎▲三等（二十三點）晩蜂▲四等（廿三點）遊村▲五等（二十點）白骨▲六等（十八點）抱二▲七等（十七點）帝史▲八等（十五點）懸山▲九等（十四點）柯子▲十等（十三點）松韶以上

新刊紹介

▲外國爲替換算法（王水千南、柳樂理治兩氏共著）外國爲替の計算法は之を難せらるゝ事が久しいそこで著者は自ら初學者の地位に立て咀嚼し得可しと信ずる程度の解說を試み剛を追ふて爲替の裁定法に至り更に數多の例題に依て計算の熟達を圖る等頗る懇切に記述されてゐるから斯業あるものは獨修し得べく初學者の爲めにも最も要を得たものである（二圓五十錢東京神田區錦町一丁目二松堂）

▲婦人世界（四月號大號）眼衰のどん底より再生の叫びへと銘を打つただけ內容は皆金節に於て淚ぐましい記事が多いが然も底力のある讀物で滿されある（本號五十錢東京京橋區南錦町二實業之日本社）

▲朝鮮地公論（三月）五十錢東京牛込區鶴卷町共社▲東洋皮革雜誌（三月）三十錢大阪東區內淡路町二丁目▲朝鮮醫學會雜誌（三月第十一回總會々誌）非賣品朝鮮總督府醫院內▲朝鮮之警界（三月）京城本町二二共社

▲婦人畫報（四月）本號は趣味生活號と題するだけ讀物には各方面に渉つて各種階級知名人士の趣味生活の有益な記事が滿載されてゐる雜誌にも內外大家の原色版を初め貴族方の御近狀より最近社會婦人の活動振りが鮮かに展開されてゐる（本號一圓二十錢東京京橋區帝國東京社）

▲新女性（四月）實談金色夜叉は知名富豪の新妻と戀に絡む一青年の胸中の苦悶を築川旗郎氏が編んだもの……

通信戰譜（一〇）

先手　原本　後手　京城

……ますか（八才の子の親）▲嗜……百日咳の民間療法を御教へ下さい。……御願ひ申上げます（古子）▲柑部長と職する職を十六日朝まで見たが當に殘念でたまらぬまでは如何に（農村）▲渡米（紐育）の旅費は何程ですか且旅行證明書無しに渡來する方法があるそうですがどんな方法でしますか（デイワイ）▲二十日の平壤のとし子樣、鼎に觧はぬ方法は、ウメボシの實を取つて臍をおへその上に付て其上から何でもあてゝ落ちない樣にすればいゝですそくこう效がいゝでせう。こうすればどんな方でも大丈夫です私は一度經驗のある事です一度お試めし下さい（KT生）

りん病いは毒

請合藥　別八の特四円並三円　別四円特三円並二円

百圓進呈
淋病、梅毒藥主藥は治療にも有效と確定し歐米醫科大學帝國醫科大學病院等にて實驗證明せる高貴淨なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す
凡あらゆる治療をなすも效なき患者は一度來談あれ

關西發賣元　大阪市南區三休橋北詰　有田ドラッグ　電話船場一六一四番　二三四番
關東發賣元　東京日本橋區通四丁目　有田ドラッグ　電話本局三三八四番　一〇七七番
請合藥に付き他の藥店に販賣を許さす

有田ドラッグ朝鮮及支那滿洲專賣所所在地

◎朝鮮　京城南大門外　同黃金町電車通　同鐘路四　龍山緣兵町　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二　太田春日町一　全州高砂町　釜山辨天町　元山本町二　仁川宮町二　馬山都町一　羅南生駒町　新義州常盤町　群山東榮町　平壤郵便本局前　大邱弓町　晋州大安洞　甘浦港　慶南統營面　光州本町　餘三浦本町

◎滿洲　安東縣四番通　大連岩代町　沙河口京町　奉天松島町　四平街北四條路　撫順高砂町　長春京一條通　哈爾賓傅家甸

◎支那　營口永世街　北京前門外　上海瑪禮遜路　廣東大平路　漢口日本租界　天津北旭街　青島新市場通　濟南普利門外

にせドラッグにあらず有田ドラッグに

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥2.20

美味と滋養

人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合せる

◎ミツワ人參葡萄酒

飲むだけ身になる　食前食後の一盞！

風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

模範強壯料

本品は科學的研究を經て、效力卓絕と認められたる人參を、特殊の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして澄爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも適應し元氣を增進せしめ、榮養の佳良劑に身體の强壯を確し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與するに於て他の物を以て代ふべからざる效果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度飲服したる人は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、膽力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣よく活動したい人
一、延命長壽を冀ふ人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、產後や病後の衰弱を速に回復したい人
一、病苦や不快な感覺を忘れたい人
一、食慾を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉强又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の瘦削けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏の色蒼褪め艶の無い人
一、手足の腰が冷て寢付かれぬ人
一、些細の事を氣にかける人
一、悲しい事も無いに泣きたい人
一、悲觀して厭世的になる人
一、精神鬱々として樂まぬ人
一、時々氣を失ふ人
一、肺結核や腸結核其の他の結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一、神經衰弱に惱て居る人
一、陰萎や遺精など生殖器の衰弱に惱んで居る人

賣捌　和洋酒食料品店、藥舗、化粧品店、雜貨店
最寄に販賣店なくば直接本舗へ御註文あれ（郵券代用差支なし）

定價　壹場　金貳圓貳拾錢　內地以外は運賃を加ふ

東京市日本橋區橋町四丁目　丸見屋商店　振替東京七一〇番　電話浪花三〇四八・三〇〇〇・四四九・四五〇・三〇〇〇

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated. Price ¥2.0

芳香醇良なる本邦產天然葡萄酒を基礎とし完全なる吸收性及同化性を併有せしめたる

◎ミツワ規那鐵葡萄酒

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絕

滋養强壯料

本品は芳醇無比の天然產葡萄酒を基礎とし、純良有效なる規那並に鐵を特種の操作を以て配合し、人造着色料を用ひず又到水等の附加行爲を加へず、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、强壯等總ての效力を遺憾なく發揮せしめ、藥餌的滋養の粹を盡し、而も天然の佳香美味を具ふるものにして、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱症に下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、產後並に病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき優秀の滋養的飲料なり。

▼如斯人は滋養料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし▲

一、一般に貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏の色蒼褪め艶の無い人
一、生來虛弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく懈く感冒に罹り易い人
一、手足が冷ねて疲つかれぬやうな傾向の人
一、身體の瘦削けて居る人
一、食餌の進まぬ人
一、產後や病後の衰弱を早く回復したい人
一、勉强又は勞働して疲れたる人
一、精神や筋骨の疲勞を速に回復したい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、肺病即ち瘻瘵に罹つて居る人
一、肺結核や腸結核其の他結核性の病等にて發熱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、陰痿や遺精など生殖器神經衰弱に惱んで居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に罹れて居る人
一、ヒポコンデリー俗に謂ふ心氣病に苦んで居る人
一、萎黃病など血液の病に侵されて居る人

賣捌　和洋酒食料品店、藥舗、化粧品店、雜貨店
最寄に販賣店なくば直接本舗へ御註文あれ（郵券代用差支なし）

定價　壹場　金貳圓　內地以外は運賃を加ふ

東京市日本橋區橋町四丁目　丸見屋商店　振替東京七一〇番　電話浪花三〇四八・三〇〇〇・四四九・四五〇・三〇〇〇

朝鮮郵船株式會社

大阪商船出帆　仁川出帆

內地各港出帆主要航路

三菱商事　仁川出入　御崎丸　勝浦丸
三菱株式會社船舶部　仁川代理店　浦崎商店回漕部

釜山博多間　定期航路開始　隔日正午出帆　汽船蛟龍丸

玄洋汽船　釜山

京城日報 夕刊

本紙定價 一ヶ月金一圓 三ヶ月 前金
廣告料 五號活字一行 金一圓
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
印刷人 小川三之介
發行兼編輯人 泥谷良次郎

英の對獨貿易減ぜず

賠償法規修正動議不成立

【倫敦二十七日發電】自由黨員ベン氏は千九百二十一年の獨逸賠償法規修正の動議を提出しその理由として徴收された金額の小額なること英國輸入の獨る不便及びルールの形勢等を擧げた大藏次官ボサルトツイン氏は之に對し右は賠償實施のため四ケ月以來七百萬ポンド全部で一千萬ポンドを徴收してゐる此賠償實施に關し何等の不平もなく又今日迄對獨貿易が全然として減退したといふ證左もないと說明しこの動議は七十七對百四十三で敗れた

近東對案意見一致

【倫敦二十八日發電】聯合國代表者は土耳其の對案を協議した結果凡ての點に於て意見一致し回答を起草した右は各關係政府の認可を經た後土國政府に送り同時に發表すると

大僧正に死刑宣告

【倫敦二十八日發電】勞農政府が露國大僧正に死刑の宣告を爲したるに對し全歐洲は非常に激昂してゐる、ポウランド外相はワルソー駐在勞農政府代表に外交上の手續きに依つて抗議し英國下院に於いても強硬な反對を表した

大僧正死刑延期命令

【リガ二十八日發電】全露中央執行委員長は大僧正の死刑執行を中止し延期するよう命じた

教會廢止反對者處刑

【倫敦二十七日發電】嚢に勞農政府が發表した教會廢止及び教會所屬財產の沒收を實行せる布告に對し反抗したといふので裁判に附せられたカトリツク僧侶の裁判が莫斯科に開かれその結果大僧正チエブライ氏及び僧侶一名は死刑に三名の僧侶は十年の禁錮に處せられた

一年も給料を支拂はぬ

ので支那艦隊政府に最後通牒

【上海二十八日發電】第二艦隊總司令杜錫珪は北京政府に最後通牒を送り過去十二ケ月以來未拂の艦隊將卒の給料支拂を要求し若し返答なくば閩省に政府が約束せる第一艦隊に將卒を派し閩省內の鹽税を徴收して給料に充る事とすると通告した、之に對し財政總長は杜總司令に給料を支拂ふにより過激なる手段を採らざる樣返電を發した

臨時閣議

對樞府案と番台 工業會社案協議

【東京電話】二十八日午後首相官邸に於て臨時閣議を開き加藤首相以下各大臣出席し首相より二十七日樞相との會見內容につき報告あり三十日の樞府本會議に於ける樞府案及び番台の問題に關し協議し四十六議會を通過せる法律につき上奏手續及び施行方法を議し內田外相より提議した日支合辦の四川汶坑は綿密の調査に依れば大規模の經營は有利でないとの報告あり目下成立難を告げてゐるが資本金を半額程度としても此際成立せしめたく特に現在臨時の任に當つてゐる隊側で調査してゐる理由もありその成行に關して意見を交換し更に露國政府と交渉中の漁業問題を協議した

沿海漁區借入交渉纏まる

自由出漁が愈出來る事になつた

【東京電話】露領沿海州漁區借入問題につき二十八日の閣議で内田外相より日露兩國政府間に交渉の顚末報告あり之を協議決定したが右借區料問題は遂に沿海漁業問題が交渉未決のため該漁區を關望する本邦漁業者は…

對露取引

行れては居るが發展は望まれぬ

大久保事務官談

內務省事務官兼拓殖局事務官大久保留次郎氏は重要任務を帶び約四ヶ月間哈爾賓に滯在してゐたが廿六日朝下ノ關着同九時半發列車にて歸京した氏は車中語る

露國の對日政策が最も鋭敏に反映するのは哈爾賓である浦鹽に於ては日本人の上陸禁止が行はれた結果哈爾賓から入露を企つるものが頗る增した然し政府の代表機關は種々と讀…査に名を藉りて許可證を與へず無事其手續を濟まして入露の目的を達したものは僅に數名に過ぎない其他の多くの人々は一ケ月も滯留に居喰ひして結局退却するより外致し方ない有樣で…日本人に對して敵意である許りでなく支那人朝鮮人に對しても同樣である

移入税一部撤廢施設概要（上）

課税品は酒税と酒精含有飲料と織物に限る 內鮮間船舶貨物出入をば成るべく自由にする

總督府財務當局談

大正十二年度本府新規事業中重要なるものゝ一である移入税一部撤廢は本府豫算の議會通過と共に四月一日より實施のことに決定し係規則は本月二十七日本府令を以て公布せられたが其の要點は第一移入税を課すべき物品を酒類、酒精を含有する飲料及び織物の三品に限定し其他一切の物品の移入は之を撤廢したことである。第二、從來移入税の…

赤化後の浦鹽（六）

凡ての問題を勞農承認に結びつけようとするので事が面倒

…

稅關支署新設

尚出張所を四十三ケ所

總督府は明年度に於て移入税の大部分を撤廢し四月一日より直に之を實行することゝなつた事は既報の如くであるが酒類と織物とは引續き移入税を徴收する事となつて居る。而して此の關税を徴收する爲には自然從來の船舶令によらねばならぬので若し外に船舶の自由出入を認めて居た所に於いても…

所	在	出張所名
京城		內浦同
大邱		三浦同
會寧		
平壤		

地方長官會議

【東京電報】四十六議會で協贊を經た內務省所管各種法律案の施行に要する事項の整理立案を了すると共に五月初め召集せらるゝ筈である

在滿鮮人救濟

國民協心會長の努力

朝鮮煙草事業公債

鮮銀の引受と其の資源

卅一日償還の千三百萬圓の

總督釋王寺行

鈴木長官入城

南浦棧橋開航

酒稅狀況

總額五百十九萬圓 査定數百五十萬石

宮廳執務時間變更

石黑山田兩氏發期

辭令

人事消息

茶話

京日案內

株券 金融 自九時至五時
募集
見習
恩給
教授
毛皮
恩給
貸家
ほね
金融
洋服
讓店
古本
讓店
毛皮
質屋
賣却
賣却
女兒
招聘

朝鮮酸素合資會社 製造販賣 酸素

驚クベキ特効藥 酸素丸
病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、子宮病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、胃腸病、慢性痲病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫婁、不姙症、胃又は腸の病、バセード氏病
酸素丸 本舖 南滿洲 本溪湖 中西亮

⦿無病長壽靈藥⦿ 人参三倍ル強壯劑
インヤウクワク 淫羊藿エキス 通稱三枝九葉草エキス
定價 一手發賣元 京城日報社代理部
特約店 京城 山岸天祐堂

父內藤氏雄儀去ル三月二十三日午前一時岐阜縣揖斐郡小島村生家ニ於テ死去二十四日同地ニ於テ本葬執行本日遺髮到着致候ニ付來ル三十一日午後四時本町大淨寺ニ於テ燒香式相營申候間此段生前知諸君ニ謹告仕候也
大正十二年三月二十九日
大田本町一丁目
男 內藤九市
妻 內藤ちよう
男 內藤氏哉
親戚 宮田市作
總代 古谷國廣
關藤虎雄
久本幸太郎
和納淺太雄
友人總代 辻智靜之助

弊社專務取締內藤氏雄殿郷里生家ニ於テ逝去本日遺髮到着來ル三月三十一日午後四時本町大淨寺ニ於テ燒香式執行相成候間此段生前辱知諸君ニ謹告仕候也
大正十二年三月二十九日
大田電氣株式會社

京釜線に七月一日から初めて展望車を運轉
九萬圓の豫算を以て龍山で二輛製作 省線のそれと略同樣の設計

朝鮮鐵道では既に東洋最初の三等寢臺車を運轉開始して更に來る六月末より展望車を運轉する事に決定した、使用展望車は目下龍山工場で製作を急いで居るが總數は二輛で一輛の工費四萬五千圓の豫算である、構造は一輛を二分して一部を展望室とし展望室と寢臺部を設置し寢臺部は省線のと略同樣の設計で十人分の腰掛椅子が備へられてある特別室は貴賓車に代用し行く行くは總督府の特別車に代用する方針らしいがこれが竣工期は來る六月一日の時間改正と同時に京釜間に使用する豫定の所要材料が捗どらない爲め豫定が遲延し多分六月末となるであらうと、從つて展望車は七月初めとなるべく使用する區間は京釜線で列車は時刻改正に依る七、八兩列車で
▲七列車京城行、釜山發午前九時京城着午後六時五十分
▲第八列車釜山行京城發午前十時釜山着午後七時五十分
で現在の京釜間急行列車の後身である

中部大門通り五丁目一番地前に於て御成町李某が自動車の約四間前を横切らんとして自動車に轢き倒され後頭部を長さ約一寸位擦過傷を負ふたので直に安東病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが治療十日間を要する傷であつたと

赤軍武装解除
支那駐屯軍隊のお手柄

三月十日支那吉林省饒河縣境に赤軍三百餘名潜入し居たるを同縣駐屯支那軍隊の發見する處となり全部の武装を解除し拘留の上之が處置方に關し護路司令に伺ひ中なりとの報あり（安東河電報）

科學上の新發見
ホツプス粕から燈發油やアセチツクが製造される

【倫敦二十七日發電】ランブエル、ロイドハイドンの二英國科學者は麥酒の醸造に使用されるホツプスの粕からモ、スピリツト（自動車用燃料）アセチツク（黴止劑に適用される酸）の製造が出來ると

朝鮮人某は去る九日夜大田郡外面方面に向け同行中同宿人なる鄭某の懐中を窺ひ同人の現金二十圓八十一錢在中の財布及衣類三點を窃取逃走したので大田署では行方を捜査すると共に廿八日一件書類を地方法院大田支廳へ送つた（大田）

主義者
京城に入込む

過激なる赤化主義者近藤榮藏は二十六日巧妙なる手段にて尾行をまきて東京より姿を沒したが京城に入込める形跡あり總督府警務局にては鐵道から の移動に依り目下嚴重搜索中であるが未だ發見するに至らず今回議會大會前後に京城へ入城せりとの說もあり或は近藤ではないかと傳へられてゐる

全國の大學生が兵隊となつて演習
六月下旬富士の裾野で

壯丁の體力が年々劣るので陸軍當局が之を救濟する爲め陸軍主催にて全國官私立大學生聯合の大演習を擧くの議あり學生側も賛成することに一致し愈々來る六月中旬富士の裾野で行はれる事となつた、此の演習には大學生を兵隊として軍隊で生活し將校は軍隊中から指揮官として任命し同一の生活をするのだと（東京電報）

町長選擧で大混亂
德島縣小松島町

德島縣小松島町の町長選擧問題に付き二十三日の町會に於て同派の議員が落胆的暴擧を弄して他の議員を脅迫したが遂に中立議員は流會を主張し二十八日町長選擧の當日朝から八坂神社に集合し中立議員三百名は町役場附近に殺到し形勢不穩なので德島縣警察部にては自動車にて警官二十名を急派し小松島署と協力警戒の

白軍四百名
本國へ歸還

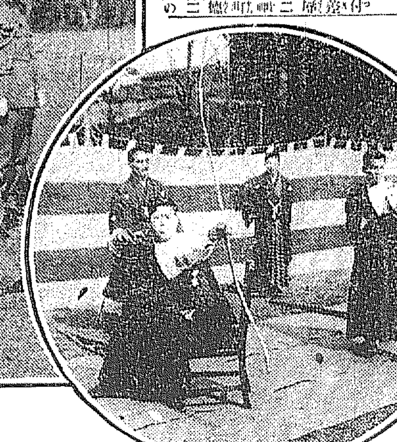
浦潮港在泊中の白軍約四百名は去る二十日本國に向けて歸還した（哈爾賓電報）

ホテルの自動車
老人を轢く

廿八日午後七時十分朝鮮ホテル自動車が運轉手大庭某の操縱で某老人を轢き朝鮮ホテルに向ふ途中に於て

同宿人から盗む

自轉車乘せ京城驛より朝鮮ホテルに向ふ途中日時不定の同宿人の狀態を確認した（德島電報）



東宮殿下には二十六日霞ケ關御所で鐵田博士の『國際聯盟について』の御進講を聞召された後鶴見の東京癈兵院へ行啓遊ばされ親しく癈兵に御言葉を賜つて庭園で癈兵の大弓を御覽遊ばされた

義烈團の一味
檢事局に送致さる
事件の内容は近く發表

朝鮮全道に亙り官公署爆破其他擾亂を企圖したる義烈團に屬すべき大陰謀を企劃したる事の爲めに發覺され爾來京畿道警察部に於て犯人及び押收の爆彈其他證據品の嚴重なる取調を終了し事件一切を新義州地方法院に送致したが京城は二十九日夕刻或る程度迄事件の發表を爲すと當局者は語つた

老爺電車に跳ねらる

二十八日午後四時半頃黃金町三丁目電車停留所附近で某（七〇）が光化門より東大門方面へ歩行中折柄新龍山行電車第六十號が後方より進行して來り之に觸れ

大規模の爆藥密賣
犯人浦項署に捕はる

鹿兒島縣揖宿郡揖宿村當時慶北浦項居住不逞漢永瀬助七（三）は浦項より火藥新顯を密輸入する目的を以て昨年十月頃慶北京畿居住山田三郎（三）よりダイナマイト三千三百五十本、導火線五百尺を金五十圓にて購入し落綿が無税品なるを奇貨として落綿の中に巧みに隱匿し同年十一月二十三日青島山帆の朝鮮丸に積み込み所轄警察署の許可を受けずして巧みに仁川に揚陸し更に之を釜山に送致し岡本倉庫に入庫の上助七は大藏を領取つて辨天町大池旅館に投宿して其の賣捌きを物色中なりしも思はしき買手なく滯在數ヶ月に及び大池旅館の宿泊料八百〇五圓に達したる爲め同旅館より督促せらるゝ事急なるを以て遂に一策を講じ大池旅館の帳場富田義成（三二）に相談し持參の骨董品を處分の上其の宿泊料を仕拂ふ事となり一緒の自動車を借り切り助七と義成と同乘し、以三個に梱包したる前記の火藥類を積み込み南方漁津に至り同地三旅館に投宿し義成にも始めて其の情を明かし共に火藥の賣賀方に奔走せしも意の如くならざるを以て更に鹿兒島丸に便乘して慶北迎日郡九龍浦在住者にして長崎市稻佐町生れの水產業佐藤富松（三八）と懇し合せ火藥類の密賣方を協議中九龍浦警官派出所の警官に怪しまれ現品押收の上取調べの結果前記の次第判明し廿七日浦項署より一時浦項署に送られたが同地方に於て一時に斯くの如き大規模の火藥密賣は近來稀有の事であると（浦項）

制令違反公判
廿九日開廷

京畿道楊州郡扶除某居住農某外六人に對する保安法違反事件は二十九日京城地方法院で延吉縣二十九日京城地方法院に於て某判事係、某檢事立會の上公判が開かれると

氷は解けても
支那汽船は通航禁止

松花江、黑龍江は近く解氷すべきを以て各汽船は出航準備を爲して居るが露國政府は支那汽船の哈爾賓以北の航行を禁止したるを以て地方的に交渉を爲ねたる向あるも解決しない模樣である（哈爾賓電報）

愛婦幼稚園修了

愛國婦人會京城幼稚園にては昨廿八日午後一時より第一回保育修了證書授與式を擧行した西尾總務夫人有吉總監夫人の祝辭、佐々木相談役の祝辭の後記念撮影等あり一同記念の菓子を貰ひ嬉々として散會した

四人の飯を横領して喰ふ
生活に窮した烏蘇里の赤軍

烏蘇里地方赤軍の現狀は民衆の輿望は白色政權の當時と大差なく其の配置は依然白軍當時のものを其の儘用ひてあり其配置左の如し
▲ノウキ、三七、▲ボセット、一五▲スラブヤニカ、三〇、▲パラバシ三〇
で彼等の給與は甚だ不良にして赤軍治下に入りてより僅かに一回（各二十金留）の俸給を受けたるのみにて從つて生活に窮し最近に至り掠奪行爲盛んに行はれ甚だしきは一人四人分の食物をさへ横取して空腹を充たす者さへあり一般住民より怨嗟の的となつて居る（二十九日某所入電）

手におへぬ小僧
掏摸を働いて貯金

忠清南道生れ住所不定の李某（二）と云ふ小僧が二十六日午前二時頃旭町通り十三番地をウロ付いて居るのを捕へて見ると現金五十圓を所持してゐるので嚴しく其出所を訊すと遂に三月中旬から同日迄内鮮人多數からスリ集めた現金と自白したので收容された

染料を酒にして
耽溺した雇人

府内鍾路町一番地染料商某雇人某（二）は去月末頃より數回に亘り同店の染料を盗み出し之を賣却し酒食に耽溺してゐたことが本町署に發覺し目下取調中

男を道連れに
アヒサン情死

安東縣鎭江山附近鳳凰城某方雇女二十九歳の某女（二）は去る廿七日午後七時過ぎ頃同店に來り酒飮中なりしアヒサンを服して二人とも斃死した女は常に借金多く身の前途を悲觀して居たと云ふ

修學旅行の迷ひ子

滿洲撫順西部公學校生徒數十名は二十七日來城し京城見物中廿九日府内某所にて一行と離れ行方不明となりしが一名は某町で發見され

五人の娘を抱へて
糊口に窮する悲慘の一家
働き盛りの戸主は不治の難病

和かな春陽は目一杯に暖かさを加へ梅花の笑みを草木の芽生と共に人々に浮立て居る陽の蔭に淋しく十四歳を頭に五人の子女を抱へ涙にくれて居る一家がある此の一家は大田某の家で二丁目大工職高木某の家で嘗ては相當に暮して居たが子どもの成長を樂しみに其の日を送つて居る内に二年前から病氣に罹り其後は勞働も出來ず漸く妻の内職で其の日の糊口を凌ぎつゝあつたが其の病氣は益々重る一方で遂に醫者からも見放され不治の病と宣告されたが最近は全く其の日の食にも窮する狀態となり遂に一家は路頭に迷ふ有樣で……

唐珠洞の火事

唐珠洞某番地朴某方より廿九日午前七時半頃出火したが大事に至らず鎮火した、原因は温突の過熱よりと判明

權利の前に納税
當選した納税標語

京城府にては納税の思想涵養に鑑み納税標語を募集したが當選者數三千八百十二人、其の中當選せるもの三十九名は左の通り發表した

▲一等
京城に我が住みし納税標語
▲二等
京城 吉村 ユキ
權利を主張する前に納税を
京城 宗光 浩
肩代狀見た人がない模範村
平壤 佐久間東治
玉に瑕紳士の受くる督促狀
▲三等
京城 伊藤時次郎
納めたお金はあなたを守る
京城 加藤 愿貫
急ぐな成功須るな納期
鐵川 濱田 廉平
滯納者あつて一同恥をかき

▲四等
京城 大塚 榮次
朝起と納税は人より先に
群山 杉野 清造
御にお初穂み國に納税
京城 片山みち子
お互に忘れますまい納税日
慶南 伊田不忍士
納税は人格の計量器
京城 郭 勝俊
納税は共同生活の糧食
京城 村上 光巳
滯納は公民の敵
春川 山本 愼治
節約は第一に納税は真先に
京城 阿部正太郎
律義者に滯納なし

長岡参與官は語る
京城府に於ける納税の現狀に鑑み納税成績の向上を圖る爲め納税標語を募集したが當選者は遠く內地滿洲に達した、應募者は三千八百十二人、其の標語數は一萬四千九百六人もあつた、先づ應募者の所在を調べて見ると中々の範圍で府民と之を助けする爲め標語を通し各方面に普及と共に之を擴め府民の納税觀念を刺戟し其の投票を經て漸く當選標語を決定したのである、其の中には隨分卑俗の標語もあつたが從來各地で發表された……

京城名物
文化 まんぢゆう あめ

京城本町二丁目 バイン會社製菓部
御用命は本局三〇七七番

人蔘湯

二十九日午後一時頃某高女の生徒四人連れが本町一丁目の三世野の前に立ち停まつて『こゝへ這入るのは何だか恥づかしいわ』『だつてあたしお可笑いわ』▲七三に分けて髮の中では『止しませうか』『喰べませうよ』と何時も人が見てるからと云ふ……

外人招待會

國際親和會では例年の通り四月三日午後四時より朝鮮ホテルで京城在留外國人を招待し茶話會を催す由

全鮮弓道大會

朝鮮武德會京畿道支部主催の全鮮弓道大會は來る四月十五日午前十時より同會の射場に開催し第一、二的競技の外に全鮮より弓道家を網羅すべく招待状を發したが希望者は四月九日迄に同部へ申込めと

◎運動具商會の評判 松村さんがやつてゐた體育商會が解散した府内に運動具を專門に取扱ふのがなくなつたのを遺憾とし今回南大門通三丁目に京城運動具商會を起し既に各種運動具も到着し殊に團體に對しては便宜を計る由

◎大東館開業 京城驛前に新築中であつた大東旅館は此程落成し四月一日より開業するので三十一日午後三時より關係者を招待し自祝宴を張る由

美術協會合併

【巴里二十七日發電】ラ、ソシエテ、デザルチスト、フランセ（佛國美術協會）とラ、ソシエテ、ナショナル（國民協會）とは合同して今後一協會となり從つてサロンを別に開かず今春から單一のサロンを開くことゝなつた、この二大美術協會の合同は藝術界の一大事件として世人の注意を引いてゐる

安東の火事
運送會社燒く

去る二十七日午後十時三十分安東縣市場通り三丁目安東運送株式會社建物より發火し木造建物事務所住宅を燒し同十一時鎮火したが原因は不注意から損害約四千圓へ

横領局員は懲役三年

慶北慶州郡の公金六千圓横領事件の犯人北慶地方郵便局員某は二十七日京城覆審法院にて懲役三ヶ年に處せられ服罪することに成つた、尚同郡は被害に於て支拂ふべしと判決され（淸津）

太田幸太郎氏は嚴島艦の生れ明治四十年頃東明渡辺……の出身で防衛所に居住し大正十年大田郡消防組十週年記念に際し記念賞を授與され現に消防組小頭であると（大田）

本町署管内清潔法
十六日より一週間
▲十六日、古市町二三丁目、本町一丁目、南大門通四五丁目、太平通二丁目一部、南米倉町、御成町、大和町一
▲十七日、太平通二丁目一部、大和町二丁目
▲十九日、永樂町二丁目、本町三丁目、若草町、倭城臺町、蓬町、日出町、南山町三丁目、大和町、花園町一
▲二十一日、黄金町一丁目、水下町、三角町、長橋町、永樂町一丁目、南大門通一丁目一部
▲二十二日、黄金町四五六七丁目、笠井町

行先の分らぬ老婆

慶北醴泉郡醴泉面の某（二）は老婆と共に釜山に出で本町に向ひ行先の分らぬまゝ途方に暮れて居たが釜山署に收容された……

有望な滿洲獨立團

（奉天電報）滿洲在住の朝鮮人獨立團某は獨立團の本部を置きたる場所は其の內部に於て此地に居たたまらず……（安東）

午後六時から公會堂で演奏會を開催

公設市場小賣値（卅九日）

品名	單位	價格
白米	一升	四〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]
七味トウガラシ	一袋	五〇
トマトソース	一瓶	一三
荒目	一斤	一〇

天氣豫報（三十日）

眠れぬ人

一 胃腸病は兎角運動不足の人に一番多い。考へて見れば當然のことであります。それを避けたい爲め、執務家は運動したいしたいと口にしながらも、時間に餘裕が無いので、思ふ儘にならない樣であります。ですから其等の人の顏色は、胃病に惱まされてゐる故か、餘り優れてゐません。

二 中には「なアに胃病位」と、高を括られる人があるが、頭腦が恐ろしく不明晰になつたり、精神朦朧になつたりするのは、皆胃病が原因ですから、用心しなくちやなりますまい。どうか滿面に笑みを湛えながら、執務して頂きたい。それにはホシ胃腸藥で、胃の沈滯を復活ならしめて、欲しいのであります。

三 又世の中には、眠れない眠れないで、隨分困つてゐる方があります。夜眠れない程、不愉快なことはありません、翌日は終日鬱々としてゐます。睡眠は確かに我々には、慰安であり、樂しみであり、身心の休養であります。其の休養を妨げない爲めに、ホシ胃腸藥をお服みなさい。ホシ胃腸藥を就眠前にお服みになると、熟睡することが出來るのであります。それは胃腸に殘つてゐる食物の消化を早めて、神經を鎭めるからです。

ホシ胃腸藥

定價 廿錢 五十錢 一圓 二圓

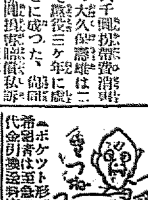
資本金貳千萬圓 東京 京橋 星製藥株式會社

入院隨意
京城南山町二丁目六番地（大漢館ヨリ西ニ至ル角）
片山内科醫院
電話一九五一番 片山信夫

（兒童保健相談所）
イケタ小兒内科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目
院長 池田學 電話（病室）二三四番（自宅）八〇四番

橋都醫院
院長 正六位勳五等 橋都芳樹
平壤幸町 電話三五五番

▲運動用具が全部着荷しました▼
朝鮮體育協會指定
京城ゴルフ倶樂部指定
講道館朝鮮支部指定
▲一度御來店の上御批評を願ひます▼
南大門通三ノ一〇六（青木堂向側）
京城運動具商會
電話本局一〇一四番 振替京城一〇六八一番

◆實驗せる不思議な効驗!!
神靈 まぢない秘密奥傳
▲神靈まぢないの不可思議な效驗は此に求々と治するたけ事實に萬人與承知の事である、本書は夫に於ける秘密奇法二百廿種を公開し初めて公開された秘密奇法で、病氣を始め諸病を除く呪秘法は勿論……

◆ポケット形頗る美本三百餘頁、價金一圓五十錢、送料十二錢
◆◆東京市小石川戸崎町十三 振替東京三五一八〇番 錦文堂

現代之權威 建築界
文化的 耐火的 耐久的 改造的
▲セメント瓦▲鐵筋入張瓦
京城漢江通六番地
特許セメント瓦
製造株式會社
電話龍山二四四番

書畫用 畫絹・紙（半切・色紙・短冊）
京城明治町本通り 電話本局二〇九六
なら京染呉服店

各道評議員會

慶南道 ―第四日―

【晉州】二十三日第四日目開會挨拶の後學校新設費の計上あるも學校の敷地の買收費、修繕費の計上なく師範學校も同樣敷地買收費の計上なきは官有地を利用する故又寄附に依る意志なるや矢島番外、農業學校は實習地方面に選定の希望あり農業學校は實習地を準備し發展の必要ある故本年開校は不可能である兩校に敷地買收費などは適當なる官有地あれば利用なすも無き場合は寄附に依るやも知れず咸陽、社會救濟費の活動寫眞費は本員は不贊成である番外の說明に依ると一箇年の觀覽者は二十二萬人の多きに達し除探効果がある樣な說明であるが本道の所有するフイルムは工業或は大都市の狀態等であるか之等の觀覽せる低級なる農民は都會生活に憧れ内地に渡航する爲め農村をして疲弊せしめる要因となる故議案規則十一條に依り映寫費削除の動議を提出せり、三名の贊成ありて動議成立す番外映寫費削除は贊成であります現在農村の生活狀態は寒心すべき狀態であります併合以來十餘年當局者は表面の改良と指導をするも農村の改良農民の生活狀態について考慮せざる結果生活難に陷り農民等近來内地若くは白頭山麓し日々二千餘名が鮮土を去るのであります故本員の希望として映寫費を以て手車一千三百臺を購入して各郡に配付し勞働者の勞力を節約してもらひたいと發表を致した原番外、衛生思想を普及する上に於いては活動寫眞の必要を力說した又馬山、師範學校の新設位置の發表なき限りは議定の意見に依れば位置は本府に知事より上申し決定すべきものであるとの說明であるが上申するには既に決定せる位置がある筈である本府にても決定に審議しき態度で無き限りは許可するは論を爲せず當局が位置の發表せざるが如きは不誠意なる態度を持するに於いては豫算案を返上するの外無いのである當局が秘密態度を改めず絕對發表せずして後日位置の不適に就て一般人民の反對のさけびが起るも其責任は當局にある如何に諮問機關とは雖も會議を尊重してもらひたい矢島番外、師範學校位置問題に關し建議案の提出ある故明日の討論會に答辯をする金海、社會救助費の活動映寫費は贊成します昨秋以來小作運動猛烈となる傾向があります各地に勞働救濟會とか何會とあり常に活動をして居る樣であるが現在の地主對小作人の制度の改正の必要はあるが古來の習慣も尊重する必要がある故充分調査を希望する、最近自給自作の聲がある樣であるが自給自作は現下の朝鮮の産業狀態では不可能にて世界の進運に逆行するのである自給自作の聲の起因は經濟界の不況が原因するも過言すれば非實問題にて善良なる朝鮮産業界の發達でなく寧ろ一般の聲を利用し思想の惡化を計畫なすにあらずやと憂慮する故充分調査と指導を希望する。普通學校等に理科學を教授し一般的文化の興起に努力されん事を希望する矢島番外、本年度より調査費を計上し小作爭議等に就て充分調査する方針である。時代の進步に伴ひ自給自作の善良なる藝術的精神には贊成であるが在來の産物に改良手段を加へずして他排的の自給自作は社會をして惡化なさしめ百害ありて一利なき故當局者は一定の方針の下に副業等を獎勵し眞の自給自作の域に達せしむる方針である。文釜山、普通學校對公立小學校との國庫地方補助の差別ある遺憾である閔陜、矢島番外說明あり

午後二時再會映寫費削除に對し採決せるが條件を附し一致原案に贊成大池、釜山、松原、馬山、米穀檢査料金の改正希望あり。清水、晉州。現在の市場稅は舊韓國時代より現在せる惡稅にて歳入豫算額には僅に三萬餘圓なるも實際徵收額は二十萬圓餘にして原因は徵稅方法が請負ひ制度なる徵收員が收益を極め徵稅員は稅金の餘分にて一家の生活の安定しつゝある現狀である故撤廢を絕叫せるが。矢島番外、市場稅の惡稅なる事は承知するも他に財源なき故計上せるが適當の財源あれば廢止各位の希望に副ゆる樣にする。迫間釜山、昨年評議員會にても惡稅の撤廢を建言せるに拘らず依然として豫算に計上さるは遺憾である惡稅に關し評議員協議の必要ある故暫時休會を希望する。四時再會市場稅廢止建議案提出に決定議會を省略し十二年度歳出入豫算案は滿場一致可決

―第五日―

【晉州】迫間釜山、市場稅、米穀改良案に就て意見書を提出する筈であり、しかし斯る明瞭なる問題に意見書を提出する迄も無く當局者は充分に諒知の事故意見書に對し御研究と考究を煩はしたい大池釜山、米穀改良は現下の朝鮮の重大問題ゆゑ本道は他道に模範たるべく研究を希望する。統營、航路補助は當島航路に對し各道共八千圓の補助をなしつゝあり本道は僅に二千圓に過ぎず朝鮮米穀食糧等移出に關し重大なる關係がある故他道と同樣補助して我の貿易を促進する樣考慮を煩はしたい。我々評議員は本年で任期滿了なる故何か記念事業を殘したいと考究の結果竹林事業が最も適當と存ずる故一同が協議の結果至極良案と協定せる故當局にても我々が記念事業を經營する時は充分の御盡力を希望する記念事業に對しては清水佐太氏河東李評議員に一任をする。本日は終日會議に列席しまして評議員各位の高說を拜聽する存念でありましたが昨日來釜山に大火災がありし故本日午後一時三十分にて歸釜いたします事は遺憾であります

知事の告別

今度の會議中は連日各位が各議題に就て審議され提出案は滿場一致可決された事は深く感謝致します、原案を審議の上贊成された結果當局の責任は益々重大である故原案を執行の任に當り萬遺漏無きを期したいのである各位御承知の如く諸君は本年を以て任期滿了であります再選されまして再會の事と思ひますが諸君は一郡を代表される有力者でありますから再選を問はず本道の爲め御盡力を煩はしたいのであります昨日總督を出迎へまして本道に評議員會を開催中なる事を申上ましたら總督が各位に近來内地渡航者が激增した樣であるが内地も現在は不況で内地人勞働者にも澤山なる失業者を出す狀態であるから各位より目的無く渡航せざる樣官廳を煩はしたいとの事でありました年長委員より答辭あり無事十二時閉會

平元鐵道開通前に築港の竣成を欲せよ

議會の採擇で樂觀してはならぬ 初の南浦入りに米田知事は語る

【鎭南浦】去る二十七日新任挨拶の爲め來南したる米田平南知事一行は木の二科位にして外務させれば餘りに無理せずして其目的を達するのであるが平壤驛まで出迎へれば當地平白の知事は快よく記者を前に語つて曰る鎭南浦は初めての事で萬事は先づ白紙だ。平南の發展は非常に大なる問題であるが如く思はれるも其實は端的の問題であつて南浦人士に更に大なる問題を眼前に控へて居る事を忘れてはならない。平南の治水は比較的水利が南方に比すれば少く事業地帶は低いやうだ。然し本道は比較的水利組合が少いやうであるが之れは既に議會の協賛を經た鐵道開通前に築港の竣成を欲する次第である、何と言つても今後に於ける本道の發展は其根底を水利事業に置かねば駄目である、又水利事業に就ては大々之を歡迎する者も少くないやうであるが、其は主として各地主側と小作人側との互讓妥協の精神に依り挑まされる事である、江西郡には昔の中央に在るので相當の設備を施せば將來は無論四時たへないと思ふ議會に於て平元鐵道の問題が議會の採擇で樂觀して居る如何に南浦人士が焦慮せんとも問題は議會の建議と云ふ事にて充分勉勵したいものだ。飲料用に就ては一の疏水がある。あれは何とか方法を講じたいものだ。の點水利組合あたりと交渉して適當な場所を設けたら良からんと思ふて居る矣に位置が丁度平南洞地の中央に在るので相當の設備を施せば浴客は無論四時たへないと思ふ南浦の商工學校昇格案が――此に關係者の方々にも詳しく御話して置いたやうに折角昇格せしむる事とすれば不完全なる昇格はさせたくない少くとも可能だけの設備と内容の充實を圖りたいものである。即ち現在の儘之を昇格させるのは事となれば之れこそ實に莫大なる費用を要し到底微弱なる本道の地方費にては覺束なかつた

新義州客月貿易

【新義州】新義州港客月中の貿易總額は六百三十八萬四千八百六十八圓で前年同期に比較すると二百七十一萬二千四百五十三圓の激增である其內輸移出は三百二萬三千五百四十一圓で輸移入は三百三十七萬一千三百二十七圓であるから前者は五十八萬三千八百五十一圓後者は二百十二萬六千六百二圓の各增加を示した譯である、斯くの如く輸移出額で非常な增進を示した事は主として對内地輸出たる柞蠶絲の出荷旺盛であつた事に起因し尚木材鮮魚等の取引の活潑なる、元來輸移入が主たる本港で此の樣な超過率を示したのは近來珍らしい新現象と云はねばなるまい又昨年同期には輸出超過百萬圓の輸入超過であつたがそれでも本年度にはこれを超過した

實力が雄辯に證明す

認可を待つ清州の米穀取引所 現物の取引は長足の激增

【清州】清州に於ける米穀取引所問題は昨年以來の懸案にして内密に其の實現を策しつゝあつたが當地の米穀取引所設置熱が日覺しく昂進して一躍數の增額を示すのみならず鐵道の延長の統計を示すの今一層の增額を來すべき伴ない今一齊の餘地がない斯る狀態の下に當業者は不斷の確信を以て此が設立の認可を俟ちつゝあるが大體本府の方針が一道一ヶ所であるから本道としては無論清州以外に比敵すべき市場ある筈なく之に從事する當業者も年次倍增して數十名を數へ資力に於ても相當の勢力あり況んや現物の取引高は從來嶋致院の半額にも達せなかつたものが今は全然地位を顚倒して倍以上となり本年の如きは數倍にも達して此の勢を以て進めば忠北離來の殆と大部が當地に集散すべきは一目瞭然たる所である斯の如く萬般の資格に於て具備し來れる清州の地に取引所を設置する事は寧ろ當然過ぎて聊かも無理の點を見出さぬのである今參考として米穀取引の狀況を示さば米穀移入は大正七年に七人のものが大正十一年に卅四人となり十二年には五十人を數ふるに至つた米穀取扱數量は大正七年に四千四百八十叺であつたが十一年には十九萬二千八百二十一叺となり十二年には更に增加して一、二兩月に六萬一千四百九十叺を算し年内には三十萬叺を突破する見込である道外移出は大正十年十一月より同年八月までの數量十一萬四千五百二十七叺であつたものが大正十一年九月より十二年一月までに六萬六千七百七十三叺を道外に搬出した而して其取引範圍は京城、仁川、群山、釜山、馬山、鳥致院、天安、大田、元山、新義州の販賣範圍に亘つて居る以て其大勢を推知する事が出來るのである

統軍亭公園に戰跡記念碑建設

【義州】由來義州は日清日露の古戰場にして幾多の我忠勇なる將卒の戰死せる我國戰史上特筆すべき土地なるにも拘らず何等記念すべき建造物なきを遺憾とし、今回當地有志者間に於て是等戰歿將卒六十餘士の英靈を慰め且つ其忠烈を永久に記念する爲め統軍亭公園内に忠魂碑建設の議起り目下在鄕軍人分會、面役所發起となり寄附金募集中なるが四月中旬頃より工事に着手する豫定なりと

學校組合會議にも又復大同銀行問題

土地銀行として苦々しいと

【平壤】平壤府學校組合會第二日は二十八日午後一時五十分より府議室にて開會出席議員七名、大正十二年度歳出入豫算合計金十六萬四千五十二圓に對する第一讀會は去る二十三日の第一日に於て讀了せるを以て當日は第二讀會に入るや淺田議員は議案審議に先立ち過日第一會議員に於て君田議員より質問したる大同銀行が學校組合の金庫事務取扱に關する保證物件明示に關し山下番外より後藤府尹の出張中に供すると說明したが本會議に於て擔保物件を公表したる府協議會に於ては擔保物件を公表したるに於て擔保物を公表したけれど今山下番外から直ちに說明したなくば擔保物件の確定を公表して貰ひたいと要求し、大同銀行名義のものでなく他人名義のものであるが夫れは本人の承諾を得て抵當權が設定されてあるから心配は要らぬと說明した、府協議會に於ても大同銀行の金庫事務取扱は問題となり保證擔保物件を洗ひ今又學校組合會でも其の通り擔保物の論議する程銀行の信用程度の低下は土地銀行として苦々しき事である。是れに對しては既に質問も前會に盡されたと述べ淺田議員より議事ふから本日は讀會省略し原案通り可決確定、只淺田議員より追加豫算あると質疑あり其他一、二質疑外と質疑なく可決確定、第一款に付き一議員より歳入經常部第一款に付き二三質疑外と質疑の應答ありたる外全部を原案通り可決確定、會議を了りを見たので議長は閉會の辭を述べ午後二時三十分散會した因に昨年度平壤學校組合一人所負擔額は十六圓八十四錢で全鮮十二府組合中の最下位にして兒童一人當り數率數は小學生四十圓九十錢女學生百八圓であるが、本年は更に組合費負擔額が低下する見込だと

安東居留民會

【安東縣】前日來より懇談の緊張味を呈して居た安東居留民會第二日は去る二十六日午後三時より公會堂に於て開催せるが當日は恰も行政委員の改選投票執行の日とて各候補者の運動員は朝來より有權者の狩出しに委狀の爭奪に市中を東奔西走し頗る活況を呈した結果議員及代理投票者二百七十三名は定數前より會場に詰掛有權者二百十三名に對し二百三十三名の出席

釜山學組豫算

【釜山】釜山府學校組合大正十二年度豫算は過日の組合會議に於て夫々調査の上近く之れを否定する事になつて居るが十二年度の豫算は大體に於て十一年度に比し一萬八千圓の減額となつて居る其の内容は釜山府學校の移管に伴ひ釜山府の負擔額一萬三千圓が免除され尚水源地の植林費約額の收入がなくなつたのを基本金として保管し利子其他消費節約等もあり一萬八千餘圓の減額となつた譯で昨年度と從つて十一年度豫算三十二圓であつたのが廿九圓強となつたので約二圓方の減額である

營口商議總會

【營口】營口商業會議所は二十七日午後七時より公會堂に於て定時總會を開き左の議案を協議した
一、十一年度事務報告の件
二、十年度決算報告の件
三、十二年度豫算の件
四、副會頭常議員補欠選擧の件 以上

の議事に移り嶋内陸、河合芳太郎、永原三氏當選し十二時散會後は議員の選擧は二年三十分了つた。民會の選擧に入る前後は議長は非常なる旨述べ散會した、なほ安東民會は從來の設備上の關係一般に市民が自治の精神に如何に缺如しつゝあるかを知はれた

豫備行政委員

百十九票(再)	荒川六平
百十八票同	高橋貞二
九十四票(再)	瓦崎謙
八十八票同	杉原佐一郎
八十一票同	森田平作
七十票同	橋本秀久
六十七票(新)	顔ノ口慶太郎
六十二票(再)	大津一峻
六十二票(新)	藤平泰一
五十八票	中川憲議
五十七票	内田敏浩
五十四票	田中默藏
五十四票	大原清逸

仁川公會堂の經營

府が直營では使用上不便が多い 使用條例設定に一考の必要あり

【仁川】公會堂の使用開始せられて以來未だ二月餘に過ぎない爲之が利用方面に亘つて極めて有効には發揮せらるゝや否や、而も使用者は殺到する豫約の應接に遑なからんとする時既に取締を得たる使用者は一々府廳に參向して許可の使用料を納めねばならぬは當然であらう然し使用の多いだけに既に使用上の不便を喞つ者も尠からず或は難點の伴ふものあるを難ずる者もある市民の利便に就ては今日に於ては未だ使用條例の設定も見ず府の經營上の

確定的施設

もない今日多少の不便は免れずとするも將來に於て府民の利用上如何にせば最も輕易に公會堂の使命を果すに最も適當であるかは府當局者の條例制定に充分の考慮を要すべき點であるは云ふ迄もない、今仁川府が直營の下に之れを維持すると假定せば實際に於て如何なる不便不都合が伴ふかに就て見ると先づ同一建造物内に於ける所轄が二樣に區分せらるゝ事が第一不便の要因となるものである、無理を推した設備上の關係は商業會議所の廳舍も其他利用の上に從來の市民の趣きを異にするに至つて居る從つて將來或は團體の小集會若くば一般の會議所を利用しつゝあつたが、…其他の集會には

同一建物内に

在る府の所轄たる公會堂の一部を使用しなければならぬ、此場合に於て會議所は所轄を異にする爲め取締的の世話を許されず使用者は一々府當局者に使用の手續を濟まして而も管理人たる府廳の雇人に就て一個の椅子の使用すら其手を藉らねばならぬ所となる、不便と弊害は此の間に茲に生じて來る府廳と而して管理人たるべき使用者と府廳との三者の間によく連絡が保たれて一個の椅子一脚の椅子が使用者の手に移されて

その手續は極めて容易に或は斯る場合に於ては一般使用者の使用料を納めて許可を得る爲め府廳に參向して許可を得るの使用料を…

金庫に納付

するの手續きを踏まねばならぬは當然であらうが恰も火藥類許可證を得て火藥料を納めて初めて手續きが完了すると恰もよく似た狀態となるであらう事は蓋し想像に難くない、公會堂の使用に就て斯の如き手續と而も一使用者が指揮命令若くば被命令者たらしむる時に於ける親密の多寡などに心を碎きつゝ漸く會場の設備

適當の方法

を設けて委任經營せしむるを最も得策とし便利とする事を主張せざるを得ない、即ち營公會堂に於ける仁川俱樂部會の經營の如き最も適切なる方法であり或は俱樂部會なる團體の委任を不可とすれば宜しく商業會議所に總てを擧げて委任し會議所は市民の利便の爲めに別に經營の方法を講ずれば一建物内に於て使用上の有無相通じ手續き上の煩ひに至つても幾分緩和さるゝのみならず會場の設備或は其他萬般に於て便宜を得るは府の直營に勝る事數等である

を完了し得る場合は敢て何等不便でないと云ひ得るかどうか、些細の事項に關するに似たれども實際上には決して此の事實の外に出でぬを思へば府民も府當局者も將來使用に就ては充分考究するの必要があるので茲に於て公會堂の經營は府の直營を廢めて然るべき

平壤財界縱談

鮮人有力者談

◆永い間苦しめられた財界も、どうやら平壤を越したらしい感がある。わが平壤に於ては内鮮人を同一に論ずる事は當を得てゐない。何となれば朝鮮人に於ては小さなやうであるが、可なり確かりした商人もゐるけれど、内地人側に於ては堂々たる店舖を構へてゐるものが、その内容は實に寒くべきものがある

◆これは要するに一概に云はれぬが、朝鮮人側に於ては少くとも親譲りの財産を有し而もその商業狀態に於て自己の有する資本を土臺として營んでゐるけれど、内地人側に於ては然らざるもその營業の金額に比して資本金が尠いやうである。否寧ろ其大部分は借入金で所謂山を爲して營み、又は數十年間に商賣の經驗が多いやうである。朝鮮人側に於ては昨年布木商の破綻で、大波紋を投じたが其の波紋を受けたものは、概して中流以上に多いやうであつた

◆それが爲、營業を縮小して消極的政策を執つて來たから、目下のところ小康を保つてゐる。過般の物產獎勵運動は可なり影響があつた。これが原因に就ては種々なる說があるけれど、兎も角これに依つて利を收めたのは中流以上の商人である卽ち朝鮮物產の勝貴するを見越して買占めをやつたので、思ふ壺にはまり、シコタマ儲けた連中が澤山ある。

◆これから推すと彼の物產獎勵の本家本元も商品の見當がつかぬでもない所、今に於ては勞働者階級に呪はれてゐるやうであるが、無理からぬことである。實際、昨今に於ける勞働者連中は慘めなもので、米は高し勞銀は低し、おまけに朝鮮物產が暴騰するといふ有樣で、如何なる豪氣な彼等でも、強張き出さずに居られない、それでも市中の商人は物價が著しく騰つて來たので、地方の購買力增加し稍好況を呈してゐる。

◆内地人側に於ては四月より關稅撤廢の際で從來資本家と稱して居る人々は四月以降に於てよい位であらうか、四月以降に於てだけ儲れるか。勿論大した事もあるまいが目下のところ收支の償ふ店は少いやうである。殊に内地人側に於ては押し合ひがあるので拔き差しならぬ破目に陷つてゐるのがまだ幾分あらしいから連中は何れ五六月位のところで往生するであらうが目下の苦境にあつては或店の如き、態々京城から借金上手の人を雇ひ來て、盛んに東奔西走してゐる、兎も角かゝる連中が存在する限り平壤の財界は順調に向ふことは不可能である。

◆大同銀行の信用問題が端無くも府協議會の議場で論議されたやうだが、市民として大同銀行の放漫なるを貸出しに對し不安を感ぜぬものはあるまい、内地なら早速取付騷ぎが起るところであるが、何分親銀行が朝鮮銀行であるから、大した騷ぎもあるまいが、銀行業者としてはお互に放漫なる貸出しに就ては戒愼しなければならぬ云々

沙里院祝賀會

委員決定

【沙里院】沙里院指定面祝賀會舉行については目下發起者たる實業協會で願く會員募集中なるが當日は恰も日曜日なる爲め參加希望者が案外多數にのぼる見込で餘興等も出來るだけ盛大に行ふべく左記各委員は其準備に殆ど競爭的に斡旋しつゝあり

▲警察係櫻井警察署長齋藤公醫吉村親睦會長安倍平壤支局長宮本金融組合長長谷川朝新支局長▲庭球係小野殖銀支店長内田殖鐵出張所長山内小學校長中上農協會頭近藤學組管理者荻田同心會長竹馬日支局長▲妓生手配係李德甚、李門在、李淳健、朴明求、崔基俔、各實協理事

社員炭の値上

滿鐵

【安東縣】沿線各地に於て平均批難の聲多かりし滿鐵社員炭の値上問題は滿鐵本社に於て研究中の處今回愈々一噸に付五圓の値上を行ふこととなり來る四月一日より實行するはずなるが之によれば現今安東市中に於ける一般相場殆ど均衡した譯である

平壤組合銀行帳尻

【平壤】組合銀行二月末現在貸出總尻千六百九十五萬七千二百十三圓の用途別並に擔保別に示せば左の通りである

▲農業資金七十萬一千九十七圓▲商業資金千百八十四萬一千四百十九圓▲工業資金五十八萬三千四百三十四圓▲鑛業資金十萬四千二百十六圓▲其他三百七十二萬八千八十七圓で▲動產擔保、百六十五萬二千二百七十一圓▲不動產擔保、七百八十七萬八千八百八十七圓▲信用擔保、七百四十二萬六千九十五圓である

馬山狩獵大會

成績頗る不良

【馬山】馬山獵友會に於ては三月末にて狩獵季節を終了するを以て天狗獵終後の狩獵をなさんと去廿五日午前六時半松本獵友會長宅前に集合し同鄕まで秘密に附せられて居た狩獵場は「馬山を中心に隨意の場所を任意選擇すべし」と發表を見て集會者十六名何れも銃を握つて思ひ〳〵の場所に分散し午後七時までに松本會長を第一著に寺島府尹と云ふ順に引揚げたが成績頗る不良で寺島府尹の如きは獲物皆無で氣息奄々人車の人となつて歸來した夫れより料亭福屋に於て賞品の授與式を行ひ小宴を開き午後九時散會した成績左の如し(馬山)

一等百四十七點尚井君▲二等七十八點中野君▲三等六十八點田中君▲四等五十二點與倉君▲五等五十一點菅原君

連絡船大繁昌

乘船は命懸け

【釜山】既報の通り最近關釜連絡船の乘客は非常に增加し每航共に各等満員の狀態で鐵道省では一日越しに一隻三四百名の積み殘し客を出して居るが臨時船を運航して乘客の便を計つて居るが臨時船のない時は殘留客を出すのでホト〳〵困つて居る殊に二十六日晩の如きは昌慶丸に千五十名新羅丸に六百名餘を搭載して出航したが二十七日には又々殘留客を出す等だそれはゴッタ返して居る二十八日夜の新羅丸も乘り切れないで二百餘名取り殘され惱めしそうに出航する

大伽耶の舊都 高靈行 【上】

大邱支局 靜山生

のを眺めて居る京釜線も鮮滿渡航客を增し二十六日夜は三百名を殘し二十七日の夜も七百二十餘名を收容せしに尚百餘名殘留に取り殘して居るが連絡船も去る四月一日から時間延縮にて昌慶丸、德壽丸、景福丸の三隻で運航し新羅丸、高麗丸は荷物運用船となつたが之れ等臨時の船客の爲め特に三等に限り收容運航する事となつた

まだ見ぬ大伽耶國の舊都を訪づれるのも滿更無駄ではあるまいと、春淺き或日高靈行きを思ひ立ち、自働車に便乘して大邱より六里餘を突破して達城郡と高靈郡との境界をなす洛東江畔に到れば滔々流るゝ水勢甚だ急で、渡船の操縱に相當の時間を要する洛東江を渡つて三里一町を亦自動車で走る、三等道路と聞くけれど道は比較的惡くはないが羊腸の如き嶺道が約半里、將來は隧道でも通さねば、餘り勾配が急で危險である、約三時半にして高靈邑内に着く

◇

茲には主として高靈郡の歷史的價値と郡行政一班とを書いて見るつもりである、由來高靈の地は上古以來錚々なる史蹟の徵すべきものはない舊でもあるが三韓時代にありては馬韓に屬し所謂上古の任那の地であつて其後大伽耶國の舊都であつたが、風秋雨幾千年、今は見る跡もない一邑内に過ぎない

◇

而して現在に於ては任那の舊都城大伽耶國舊趾として多く人口に膾炙せられないが、考古學者及歷史專門の學者には深甚の注意と無限の興趣を以て現に研究せられつゝある、就中今西、關野、黑板、鳥居、濱田の諸博士は屢々此地に出入して最も有力なる考證史料を得られたと云ふことである、高靈公立普通學校長八波逸吉氏は地方稱に見るの篤學の士で夙に高靈の鄕土史の研究に沒頭せられて居る事を附記し且この郡稱の史料も同氏に得る事多かつた事を感謝せねばならぬ

◇

此の記錄は元漢文であつて再三譯されたものであるから多少の誤字誤譯等もあるであらうし聊か意味の徹底せぬ處があるかも知れない驛韓孝王李に容る、二十七年甲午任那一本十餘枚を馬韓國に貢いだ處王賤の元年甲申任那國、賞を馬韓王の元年戊申馬韓王任那大人賜和一韓實を封じて任那の君主となした、

◇

越えて元王盛二十六年、(新羅紀世二十五年漢元帝建昭元年)戊子任那は蘇那曷叱知を日本に遣はし通好せしめた、是が日本の崇神天皇六十五年である、垂仁天皇二年乙巳蘇那曷叱知が日本より還つて來た、日本は厚く任那に賜ふる處があつたが、新羅人之を途に要して其の寶物を奪つた、任那是より新羅を恨むこと頗る甚だしかつたと云ふ

◇

超えて亦數年赫居世と同なるもの任那の故地に國を建て自ら伊珍阿豉王と稱して其國を大伽耶國と號した伽耶山神の感夢によりて生れた二子、卽ち其長は惱窒朱日で新羅玉村の備理十八年(漢武帝建武十八年)壬寅の建國である、次は惱窒靑裔と稱し駕洛國の首露王となつたとある、又他の一說によると男の兄弟が六人あつて長を首露と謂ひ駕洛の始祖となり、次に日く碧洛と伽耶とは暗に相通して同一と云ふ事である)次の五人は各亦五伽耶の始祖となつて同じく大伽耶もこの高靈日く小伽耶一名古自今の固城である日く阿羅伽耶一名阿那又は阿良と書き今の咸安日く古寧伽耶今の咸昌日く星山伽耶今の星州郡である

營口守備隊引揚

【營口】既報の如く營口守備隊は二十四日午後二時營口驛にて大石橋に向ひ同時第五大隊に復したるが在鄕軍人分會、學校生徒、官民多數の見送りあり發車に先ち古川在鄕軍人分會長の發聲にて歸還兵のために萬歲を三唱し上車せる村山隊長以下兵士は車窓より萬歲を三唱し感慨無量なりき

滿鐵創設記念祝賀

【安東縣】當地滿鐵地方事務所にては來る四月一日は恰も滿鐵創設十六周年の記念日に相當するので同日安東小學校講堂に於て記念祝賀式を擧行する由

地方集會

紀念展部會打合 平壤府廳電車電燈紀念展覽會に關する部會協議會は廿八日府廳内に開催(平壤)

▲米田知事歡迎宴(鎭南浦) 米田平南知事は二十七日午後六時半より官民有志在南記者團三十名を旭館に招き新任の披露宴を張つた一同著席と共に米田知事は立つて挨拶を爲し之れに對し西崎氏は來賓一同を代表し謝辭を述べ宴に移り主客十二分の歡を盡くし十一時過ぎ散會した

地方人事

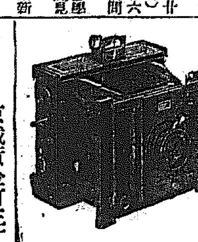
▲齋藤安二氏(鎭南浦警察署長) 京城より元山方面状況視察の爲め一週間の豫定にて二十五日出發(鎭南浦)
▲岩本秀雄氏 安東地方事務所長廿七日著任(安東縣)
▲生田平北知事 廿六日來安日陞公司富士紡績分工場等の油房絹糸紡の實況を視察し即日新義州へ(安東縣)
▲雨宮部氏(安東郵便局長) 新任挨拶の爲め廿七日各所歷訪(安東縣)
▲稻葉正太郎氏(元安東郵便局長) 廿七日家族を引纏め内地へ(安東縣)
▲今村武興氏(鎭南浦稅關長) 廿六日來安 新任挨拶の爲め各關係訪問(安東縣)
▲平壤學院 頂安學院一行十名の修學旅行員は廿六日來新廿七日安義間見學の上歸校(新義州)
▲金明睿氏(中樞院參議) 廿七日來新旅館へ(新義州)
▲葉芳太郎氏(步兵第七十八聯隊少佐) 廿七日來新日勝館へ(新義州)
▲赤星嚴氏(平北道技師) 同上
▲清水常吉氏(東拓平壤支店長) 廿七日來新錦屋旅館へ(新義州)
▲加藤四郎氏(營林廠技師) 高山鎭安聯隊長として廿七日赴任(新義州)
▲菅野中將(第二十師團長) 師團長會議出席の爲め二十八日夜通過 東上(釜山)
▲山本中佐(同副官) 同上

鞄―靴―洋服
大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
學生鞄
京釜線大田春日町一
製造販賣 朝鮮革具合資會社
振替京城九八七〇番 電話一七二番

總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品
京日特撰最新式の謄寫機
あらゆる種類に卓越せる
國際式謄寫機
特徴
謄式の如く直接原紙の上をルーラーでころがして印刷する不便を除き、原紙を傷することなく、機の洗滌もせず其まゝ印刷も出來、殊に指を汚すことなく、毛筆兼用の印刷自由にして鮮明、其上に印刷能率の數倍の印刷能力を有する最新式謄寫機也
附屬品一切品揃 其他タイプライター用原紙及びインキ類各種
あらゆる點に於て卓越せる本機の御使用により好成績を擧げられんことを
(御報次第カタログ送呈)
京城太平通り
朝鮮總代理店 合資會社 京日代理部
振替京城三〇〇番 電話長二〇四八番

親切 藥 勉強
釜山辨天町 藤田藥鋪 電話長一八一番

諸機械製作 修理 並 鐵材販賣 據付 設計 度量衡器 請負 諸官衙御用達
新義州榮町一丁目
㊀ 東島鐵工場
電話長三〇番 (七)又(七) 振替口座京城四七一七番


寫眞機械材料 (目錄進呈)
釜山本町一丁目 岩瀨寫眞機店
電話七七五番 振替七八八五番

京城黃金町三丁目永樂町通り
内科 眼科 小兒科
本田病院
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
電話二四三番 振替京城三〇二八番
【入院隨意 普通病室 特別病室】

コドモラン

童話

ハンケチの蝶

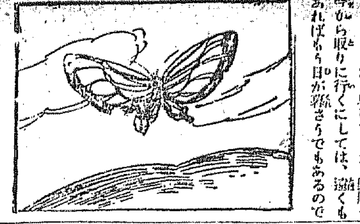
長尾一星

子は二人のお友達と日曜日に野遊びにまゐりました。春風の吹くあたゝかい野原で夕方遊くまで遊んでおうちへ歸りついたのは日の暮れ頃でありました。

『さようなら。』と友子は二人のお友達とおうちの門の前で別れました。その拍子にふいと氣のついたのは野原に水筒を忘れたことでした。

『おや、大變!』

友子は門の前に立ちどまつて、さてどうしようかと思ひました。野原へ今から取りに行くにしては、遠くもあれば日が暮さうでもあるのです。



『困つたわね。』と友子はほんとに困つてしまひました。すると、

『お姉さん、私が急いで行つて持つて來て上げませう。』

『おや、だあれ?』

友子は驚いてあたりを見まはしましたが誰もをりません。

『私はあなたのハンカチの蝶です。』

『えッ』

友子は手に持つてゐたハンケチを擴げました。友子のハンケチには一羽の蝶が刺繍してありました。

『私もうかりしてゐて、あなたが水筒をお忘れになつたことにちつとも氣がつきませんでした。併し直持つて來て上げますからあなたはおうちで待つていらつしやい』

ハンケチの蝶はかういふと、ハンケチの中からひらりと拔け出て野原の方へ飛んで行きました。

『まあ、不思議な蝶々だね』と友子は獨言を言ひながらおうちへ入りました。

『おや、もうお歸りなの』とお母さんがにこ〳〵しながら友子をお玄關まで迎へに出て下さつて

『お前水筒は?』

『あのね、水筒は野原へ置き忘れて來ましたの』

『まあ』

『けれどもね』と友子はハンケチの蝶がその水筒を取りに行つてくれたお話をして、お母さんと二人で不思議がつてをりますと、やがてハンケチの蝶は友子が野原へ忘れた水筒を下げて來て、

『持つてまゐりました』と水筒を友子に渡すと、ひらりと友子のハンケチの中に飛びこんでしまひました(完)

面白い室内遊戯【下】

‖素人手品の種あかし‖

簡易讀心術

これは手品と申すよりはむしろ遊戯と云つた方が適當な位ですが、それだけ非常に目先が變つてゐます。この遊びはお正月の御馳走に五六の人々が集まつた席上で試みると殊に面白いものです。假へばパンとか饅頭とか林檎とかサイダーとか云ふやうな五種類の食べ物を取揃えて、右から順々に並べそれに一二三四五の數を與へて置きます。次に碁石を五つ取り出し『これからあなたが此五つの御馳走の中、どれを食べたいと思つて居るか當てて見ませう』と云つて對手の思ひ手に碁石を渡し、二番目のものを思ふとしたら五つの碁石のうち二つを握り、四番目を思ふとしたら四つを握ることに約束して置きます。勿論幾つ握つたかは他人には知らせないやうにするのです。碁石を握つたら術者は一番目と五番目、二番目と四番目の食べ物の順序をとりかへて置き『君の思つてゐるのは、君の握つて居る碁石の數と合はせると今丁度六番目にあたります』と申します。五種類べてあつたときにはいつでもきつと六番目に極まつてゐるのです。假へば五種類の食べ物のうち第二番目の饅菓子を思つたとすれば、この人は二個の碁石を握つて居る筈です。次にこの五種の位置を換へて饅菓子と林檎とを取りかへます。と饅菓子は四番目になりますから手の内の碁石二個を合算して順序を追ふて行くと目ざす饅菓子は第六番目になるのであります。五種の場合はいつでも六番目と申すのですから幾回も同じ事を繰返してやるとすぐ手品がバレてしまひます。ですから一回五種でやつたら後は七種とか九種とかでやるやうにすると面白いでせう。七種の場合にも持たせた七個の碁石のうちから思つた番目に相當するだけ握らせ、此時も品物を前通りに並べ換へて置いて手中の碁石と合算して八番目と云へば當ること妙であります。九種の場合には同じ道理で十番目十一種の場合には十二番と云つた樣な按配になります。尤もこの遊びは必ず五つとか七つとか九つとか十一とか云ふ風に、必ず種類を奇數にしなければなりません(完)

起伏順次根絶
航路通過連絡

鐵路校尋五 前田 正

小山川
上中下

一年 篠原 徹

童謡

昔々のかたきうち

櫻井校尋四 根岸爲三郎

コンコン小山の
ふるだぬき
カチカチ山で
大ほやけど
コンコン小狐の
ふゐ中を
白いおべべの
うさぎさん
カチカチお山で
かたきうち
山からピョン〳〵
おりてきた

電信柱

同尋四 飯尾靜夫郎

でんしんばしらは
どろぼうしたか
つぢのじゆんさが
まもつてる。

ゆふやけぐも

同尋四 勝山眞古刀

西の空からゆふやけぐもが
やつてきて
空一面を燒きました
夕やけこやけ子供らは
空がかじとさはいでる

足あと

忠北錦川小學校尋三 大塚 貞子

私の足あと小さいな
こなひだふつた
雪の上
私は赤い靴はいて
しん〳〵音なう行つた時
そのあしあとを
ひよつと見た
かはいい〳〵足あとが
一すぢくつきり
ついてゐた
ほんとにかはいい足あとが

雨

釜山第二小學校尋四 岩崎 浩

空がにはかにかきくもり
ざあ〳〵とふりだす雨が
人の頭に、たると、ともに
『雨だ』とさけぶ聲々が
雨の中にきえて行く

ポスト

咸興公普校昨年卒業生 明 錫 玉

向ひの前の四辻に
ポストがしよんぼりと
ひとり淋しく立つてゐた
お日樣西にかくれても
お百姓は畑から歸つても
ポストがしよんぼりと
ひとり淋しく立つてゐる

汽車

元山小學校尋三 山脇 英雄

汽車はゴオビイ
ゴウ、ゴウ、ゴウ。
てつけうわたり
とんねるくゞり
ゴオビイ、ゴヴゴウ
汽車の音

一本松

櫻井校 齋藤 正一

禿山の 一本松が
待つてゐる。
あくびしながら 待つてゐる、
小島の町の お祭を。
お花の村の 行列を。

切支丹娘(五)

大木雄三

『お父さん、どこへ行くのです、私もつれて行つて下さい』

『おゝ紗野、お父さんはね、切支丹の詮議のために役所へつれて行かれるのだ。お前はおとなしく家に待つておいで。』

利右衛門は濕ぐまないではゐられないほど紗野を可哀想に思ひました

『こら、何を言つてるのだ』

武士は又叱りつけました、そして『お前も來い』と言つて、紗野をも拘へると利右衛門をいそがせて、小屋を出たのであります。

『いやです、いやです、放して下さい』

紗野は手足をばたくさせて暴ればれましたけれ共、どうして武士の手を遁られませう。鷹に捕まつた小雀のやうに自由のきかない紗野の身體でありました。

かうして役所へつれられて行つたました。

紗野親子の者はすぐに白洲へ呼び出されたのであります。白洲といふのは、いまの裁判所のやうなところで人の罪があるか無いかを調べるところであります。

白洲には白い小さい石が敷いて、その上に莚が一枚敷いてあるばかりですから、そこへ座らされた紗野は膝が痛くてたまりませんでした、もちもち身體を動かしますと棒を持つた役人が、

『こらつ、神妙にいたせ』と目をむいて怒るのでありました。

正面に一段高い座敷があります、そこの襖が生き物のやうにスルスルと兩方へ開きますと、調べの役人が靜かに出てまゐりました。

上ほど身分の高い役人なのでせうか立派な袴をつけて長い袴をはいてをりました、紗野や利右衛門を續つて來た四人の者などはその役人の後に小さくなつてゐるのです。

役人は睨しつけるやうな眼で、

『利右衛門、面を上げよ』と申しました。

『はツ』

利右衛門はいままでうつ向いてゐた顔を上げました、そして紗野の方をちらと見ましたが何といふ元氣のない顔だつたでせう、紗野はこんな心配しさうなお父さんの顔を始めて見たと思ひました。

『利右衛門、その方はお上の御法を破つて切支丹を信じてゐるであらう、また先年は天草四郎の仲間になつてお上に無禮をいたしたこと、みんな證據があがつてゐる、どうぢや申し開きがたつか?』

役人はきびしく言ひました、利右衛門はすこしも慌てた樣子もいたしません、

『仰せの通りでござります、いままで生きてをりましたのも命が惜しいからではなくこの紗野が可愛いからであります。もう諦めてしまひました、どうぞ御法ほりになすつて下さい。』

『おゝよい覺悟ぢや、その方は磔につけにしなければならない』

役人はかう言つて立上らうとしたのでした。(つゞく)

綴方

洪水ノ思出

菁灘公立普通學校 第四學年 楊 允 夏

菁灘に洪水のあつたことは、昨年のことだから何月何日であつたかは、もう忘れてしまつた。しかし今に考へ出すと、昨日のことの樣に思へて居る。其の時のことである。朝から雨がどん〳〵降つて、夕方まで止まなかつた。夕飯を食べて川を見ると水は段々ふえて行き雨は一寸とも止まない。人々は騒いで荷物た包んで高い所に持つて行く。私はらんぷに火をつけて座敷に坐つて心配をして居つたが、ねむたくなつて一休みにねむつてしまつた。それから内の人や近所の騒動で、目がふと覺めた。起きて見ると、水はもう臺所に入つている、人々の騒ぎで目が自然と大きくなる。水はもう座敷に入つて來る、丁度私の家の前に大きな船が着いて居た。家内の者は皆船に乘つた船の上で水の流れるのを見ると、實にこわい感じがした。船で夜を明して起きて見ると、水が大層引いてゐた。船から下りて、私の内や近所の家を見ると、倒れた家も多くあつて悲惨な有樣であつた。

母の四十九日

京城鍾路小學校 尋四 關谷 正人

今日は母の四十九日の法事である。佛壇にはろふそくがゆら〳〵と風にゆられて居る、又香の煙もしづかにお骨の上を還て亡き母の心をなぐさめる樣である。僕と弟はこうして學校から歸つて御佛を祭る事も出きるが、内地にあづけられた妹と弟は何も知らずに遊んで居るだらう。午前中に坊さんや友杉のおばさんや新井のおぢさんが來られた。坊さんがお經をあげる間、僕等は佛壇の前で座つて、坊さんのお經の文句を心の中で後からつけて唱へかけて見たが、何もわからなかつた。御父さんに聞いたら三ぶ經といふ事であつた。お經がすむと僕等は御燒香をした。

かんな

第四學年赤組 作元 正義

『かんながかなくづのみました。
をなかの中からひといきに、
かんながかなくづはきだした、
せなかの中からひよろ〳〵と』

おひなさま

尋二 松尾 万子

私の内には、もうこのあいだからおひな樣がかざつてあります。おひな樣はみんなお母さんがかざつてくださつたのです。だいり樣も、うらしま太郎もかざつてあります。おとうとは、みんな僕のだといつてねえちやんには僕のをまさやか金太郎をあげるといつてゐます。このごろはいつでもおひな樣のまへにいくとねえちやんと僕と、おもやいにしようねえと。いひます。私はもうすぐ、三月のおひなまつりが來ると思ふとうれしくてなりません。

雪達磨

藤川 淡水

雪達磨、雪達磨
足はいらないか
歩ける足なら
もらひませう。
雪達磨、雪達磨
耳はいらないか
聞こえる耳なら
もらひませう。

お人形

釜山第六公立尋常小學校 尋三 仙波 靜子

とほいとほいまんしゆうの
私のすきな兄さんに
いただきましたお人形
かはい〳〵おかほして
おめゝつぶつてねんねする
かはいい私の人形の
なまえをなんとつけようか

待つ間

龍山小學校尋六 弘嵩 正夫

時計はちん〳〵と八時を打つた。四時頃から降出した雪は、まだやまずに地をめがけて降つて居る。お父さんと兄さんはどこかへ行かれた。お母さんも妹をつれて雪をふみわけて風呂に行かれた。僕と姉さんと二人でるすばんをして居た。今までさはがしかつた家が、急にさびしくなつてげた音一つも聞えない。唯時計の音がかち〳〵とさびしい音をたてゝ居るばかり。ストーブだけは勢よく燃えて居る。ちやびんはくた〳〵とはげしい音をたてゝ居る。水蒸氣は絶えず上へと白く光つて上つて居る。僕はいゝ氣持になつてストーブのそばで寢て居る。と時々便所の戸が風にあたつてがたん〳〵と音をたてゝ居る。『早くお母さんが歸つたらいゝなあ』と思ひながら窓の方を見ると、月と星が皆白くどの方を照らして居た。今は何時かと目をかすめて時計を見ると、まだ三十分しかたゝない。あゝ待ち遠しいといつて目をつぶると、かすかにげたの音が聞えた。うまいと思はず手を打つた。ひよつと起上つてよく聞いて居ると、どうやら隣の家にはいつたらしい。『なんだ』といつて片唾を飲んでばつたりと横になつた。姉さんも待ち遠しい樣な顔をして僕を見つめた。僕も姉さんを見つめたその時ちようど水道の水がぽた〳〵と五つぶぐらゐ落ちて僕等にさびしく感じさせた。と思ふ間もなく話聲が聞えたと段々と近くになつて、はやげた音も聞えないあいだに今度は何時の間にか坐つて居た。すると遠くの方からたくさんのげた音が耳にはいつた。今度こそはと思つて飛立つて時計を見ると九時をさして居た。『あゝお母さんだ』といつて足一つも動かさず待つて居るとはたしてお母さんであつた。と又家の中がさはがしくなつていきかへつた樣の心持になつた。あゝ待ち遠しかつたこと(終)

ざくろ

櫻井小學校 尋四 早川 義正

ざくろを
わつたら
こぼうずが
たくさんよつて
赤い
かほして
さけのんでゐた

僕の考案

平北龍岩浦小學校尋四 清水 泰作

僕はいつもえらい人になりたいとおもつてゐますので飛行機や自動車をつくつた人は皆えらい人だとおもひます。僕はそうゆうえらい人になりたいとおもつてねどこの中で色々考へました。するとふとどぶ事を考へつきました。それは自分の體にこの

ぽぷら

東大門小學校 尋二 齋藤 勞生

前のぽぷらは、大きなぽぷら、
風が吹くたび、ゆらゆらゆれる。
後のぽぷらは、小さなぽぷら、
僕がゆすれば、かれはがおちる。

通俗太閤記

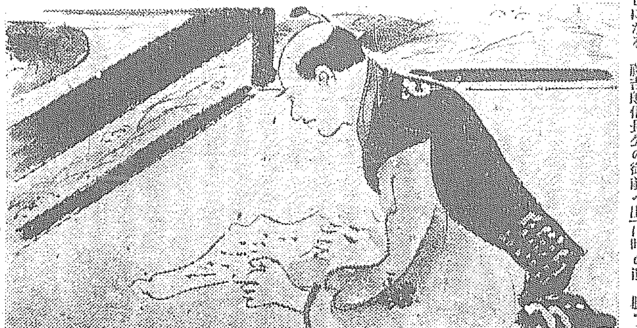
第七十二回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

夫より五六日經ちますると上島より願書を以て柴田勝六郎、佐久間右衛門へ願ひ出した、先日の試合、藤吉郎のいたし方槍の使ひ方を知らず依つて私と藤吉郎一人〳〵の勝負御許しを願ひたく、主水が槍の妙所を御覽に入れたく、宜しく御披露を願ひたいと云ふ願書、柴田、佐久間の兩人相談をして、成るほど是は無理もない願ひだ、此間は只見物の得失を試みたばかり、上島は殘念だらう、早速信長公の御前へ出で、主水より斯樣な願ひの趣きでございます、何う計らひませうかといふ、信長公御聞遊ばして『追つて沙汰をいたす、今日は退るやう』柴田、佐久間の兩人は何んとなく御前が不首尾だ、直に藤吉郎をお呼び出しになる、藤吉郎信長公の御前へ出て、

藤『へヽエ、火急の御召し何御用にござりまする』信『藤吉郎、之は上島より柴田、佐久間へ差出した願書である』藤吉郎は要の所に眼を寄せ、眼をクリ〳〵させて見て居たが

藤『何にもお受けいたしませう』信『コレ藤吉、試合をいたせと云ふのではない、彼は槍術の指南、槍を持つては一藩の者だ、其方は槍術の玄妙を細かに知る者ではない、内々其方に見せて退はしたのぢや、勝負ともいたすとも其方の心任せぢや』藤『何か主水より願ひます、一槍に主水を突き伏せ、木下流の玄妙を上へ御覽に入れます』信『其方は口賢きことを云ふが、今云ふ通り彼は槍術の妙手、部下を指揮してやるのとは違ひ、一騎打ちとなれば覺束ない』藤『イエ、決して御心配は御無用、二槍とは合せません、只一槍に彼れを突き伏せ彼れの化の皮を顯して退はします』信『ハア何の皮ぢや』藤『化の皮で…』信『化の皮、余は見たことがない、彼れは皮を被つて居るか』藤『御意にございます、殿もく〳〵餘程御學漿でございます』信『然らば暇上げさせて好いか』藤『速かに仰せ付けを願ひたう存じます、一槍の許に突き倒して御覽に入れます』藤吉郎が無雑作にお受けをした、其處で信長公より双方へ試合を申付ける、予の目通りに於ていたすやうにといふ表向きの御沙汰、柴田、佐久間の兩人から主水と藤吉郎へ早速罷出るやうにと云ふ達し、兩人共支度を改めて罷り出る、信長公は御書院へ金屏風を立廻し、御近臣御家老方、一同ズーッとお居數へ列を正して控へて居る、主水、藤吉郎の兩人は御椽側へ跪き頭を下げる、此時頭の森三左衛門が前へ進み 三『藤吉』藤『へッ』三『主水』主『へッ』三『館の御意であるぞ、勝負は時の運、勝つたればとて驕じるな、負けたればとて恥るに及ばん、何れも公への御奉公。心いたして勝負をいたすやう』兩人『御意の入りました御意にござります』三『双方共支度をいたし早速に立會ひまするやう』兩人『委細承知いたしました』兩人お受けをして後へ退る、互に身支度、藤吉郎は赤き鉢巻、袴の股立を高く取り上げ、三間柄赤樫潮英公の槍を取つて立上つた、上島主水は六角に削つた白革潮英公の付いた得意の槍を取つてズイと前へ出た、主水は白の鉢巻、主『木下氏御充分に』藤『仰せに及ばず上島氏、大島流の玄妙を藤吉郎拜見いたす』と藤吉郎は後へ退つて同じく後へ退つてヒュー〳〵と二三回扱きを入れ、グイと小脇に力を入れ、是も中段に付ける、あは好くば三間柄の槍を中段に付ける、主水も藤吉郎の命をも取つて呉れる了簡、猿面冠者奴只一突きとヂリ〳〵前へ進んで來た。



各學校卒業式

▲開城第一公立普通學校 二十三日午前十時より同校講堂に於て第十三回卒業式を擧行せしが來賓は川上郡守代理各學校長父兄等にして木佐貫校長より證書を授與し來賓の祝辭卒業生總代の答辭にて式を了はり茶菓の饗應ありたり(開城)

▲忠北蠶員養成所 二十三日午前十時より小學校講堂に於て卒業式を擧行した(淸州)

新義州電氣總會

新義州電氣株式會社は二十七日午後二時から公會堂食堂に於て臨時株主總會を開催した(新義州)

今年の卒業生【五】

京城高等工業校【いろは順】

◇紡織學科 尹柱福、朴士珮、李孟性、金鶴瑞
◇應用化學科 盧炳翊、白鴻稷、朴海龍、李鍾歐、堤亮一、洪永杓、齊加次吉、杉江達太郎
◇土木學科 張錫泰、趙炳國、太田稔、天田岸夫、金鍾射
◇建築學科 張然采、李元楨、渡邊巖、古林義敦、岡田竹太郎
◇鑛山學科 立山重鐵、松下主一

京城工業學校

◇造家科 飯山孝忠、朴恩錫、渡邊朝男、要木國男、成田正義、永井岩夫、洪尙杓、弓澤重明、澁谷靜夫
◇機械科 伊丹哲夫、早川正男、渡邊軍治、加藤釜二、川口粂一、鶴富勝木村清市、須藤好
◇機械科 藍武男、小岩井廣
◇化學製品科 岩本明、石川正周、熊田友一、澤野己代二
◇窯陶科 西田實、土谷日露士

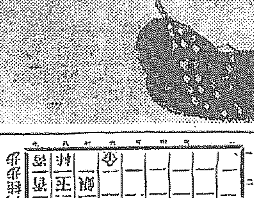
將棋新手合(完)

於大連市大山通岡崎榮之助氏宅

香落番 △四段 菅野 友弥(東京) ▲三段 來代吉三郎(高知)

(圖は前號指了迄の局面)

▲持駒 來代氏 飛步步



△五六角 ▲同歩 △六三銀(カ) ▲四二飛 △七二銀(ヨ) ▲六二歩 △五三銀(タ) ▲六一歩ナル迄にて來代氏の勝

溝呂木七段評

△(カ)六三銀は弱き手なり八九と指ずべし

△(ヨ)七二銀は惡し六二角と打つ處なり

△(タ)五三銀引きは見落しならん

三月三十一日

舊暦二月十五日 土曜

△一白▲暗剣北方 ▲癸卯▲佛滅▲建▲女宿

▼一白▲ 落着きのない日。轉居旅行、開業等不利失せ物用心。坤の西が吉

▼二黒△ 心を勞してばかりゐて利得は少い。辛抱第一の日。坤と巽が吉

▼三碧▲ 好運の日。思はぬ儲け事に廻り合はする。待人必ず來る。巽が吉

▼四緑▲ 慌てゝは駄目。落着いて事を行ふて成功の多い日。西と巽が吉

▼五黄▲ 念に念を入れても破重なる日。大取引見合。巽と東と乾が吉

▼六白▲ 損に比べて利の多い日。正しい事は行うて益々吉。東と乾が吉

▼七赤▲ 目上の引立に逢ふ事ある日。急ならなければ概ね吉。東と乾が吉

▼八白▲ 足元の見えぬ事がある。進むよりは退くに利。巽と坤と乾が吉

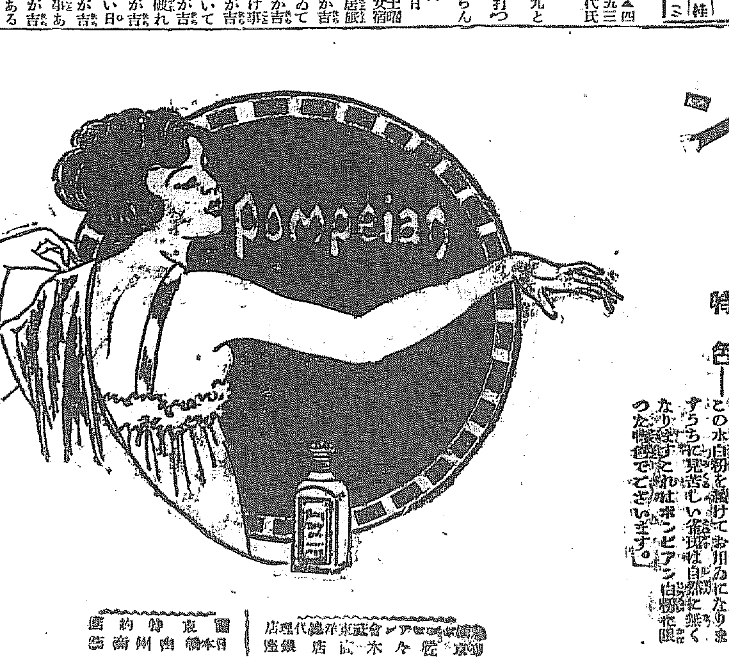
▼九紫▲ 心に迷ひを生じ方針を誤り易い日。飲食物注意。西と艮が吉

關釜連絡船

▲釜山發 午前八、四〇分 午後八、三〇分

三十日 朝、新羅丸 夕、景福丸

卅一日 朝、高麗丸 夕、昌慶丸



ポンピアン

水白粉

春の自然を其のまゝに

うつとりとする女性美はポンピアン水白粉の御使用によつて遺憾なく發揮せられます。

品質——匂ひが高尚でツキが平でノビが良くアッサリとした仕上りに奥床しい化粧の美は恰も自然の相をその儘に見る心地よい感じを抱かせます。

色合——白色、淡紅色の二種がございます年齢と肌の色に釣つて思ひ〳〵の御選擇をなさいませ。

特色——この水白粉を續けてお用ゐになりますうちに見苦しい雀斑は自然に無くなりますこれはポンピアン自慢の特色でございます。

米國ポンピアン會社東洋總代理店 東京銀座 佐々木商店

京城特約店 [illegible]

利殖と生活難の解決

總理大臣高橋是清君題字 貯金局長天岡直嘉君序 一口貯金發明人岡本學君著

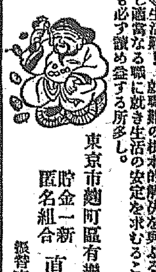
忽卅五版

貯金一新

一名「郵便貯金一割利殖秘傳」

◇郵便貯金の利率四分八厘は原則なるも或方法を用ゆれば容易に一割の利殖となる論より證據一讀其の眞價を知れ。

四六版洋裝美本 紙數百三十頁 定價八拾錢 (送料共) ◇郵券代用一割增



【第五版】

男女百圓月收案内

前農商務省工場監督官 現農商務省輸出監督官 塚本明壽校閲

◇生活難!就職難の根本的解決を與ふるものにして、一讀忽ち自分の特長を發見し適當なる職に就き生活の安定を求むることを得、學校卒業者は勿論男女何人と雖も必ず讀め益する所多し。

四六版洋裝美本 紙數百七十頁 定價壹圓五拾錢 (送料共) ◇郵券代用一割增

東京市麹町區有樂町三丁目五番地

貯金一新 匿名組合 直營 貯金文庫

振替東京二〇〇四七番 電話銀座二一九〇番

東拓外債と朝鮮
水利事業に使用せんと交渉中

東拓の外債の取沙汰があるに拘らず東拓の外債交渉は駸々進行して近く實現する事になつて居る。右使途に就ては朝鮮の最も苦心する處で多く企業的金融機關を惹起し物價を騰貴せしむるやうな事があつてはならぬ。朝鮮の物價は內地の物價に左右されるのであるから內地の物價さへ騰らなければ例へ朝鮮に少し位の通貨が流入しても物價に惡影響は及ぼすまい。それで今度の外債もなるべく朝鮮に於て有利に使用したいと思つて目下交渉中である、鮮內の事業と云つても種々あるが先づ最も急を要するものは水利事業であらうと思ふが之れは低利資金の都合が付かなければ發達する事は不可能である。現在水利事業が遲々として發達せぬのも茲に起因するものと思はれる、今回の外債の內幾何を朝鮮に使用し得るか之れは未知數に屬するが比較的多く振向くる様に仕度いものである（東拓幹部談）

底固き商狀

を呈し三千萬圓... 現物九十八錢五厘乃至九十八錢見當へは三千萬一圓である... 大手筋を始め市場の現物資物一齊の形で... 輸入契約は三月約定三月着港... れない。

輸入總量は

大正九年は五千二百萬ヤール十年は七千二百萬ヤール十一年は九千四百萬ヤール... に達し其の増加率は非常に高度である... 五百萬封度に上る譯である、此の內三分の一をモスリン紡織に振り向けられたものとすれば本年は昨年に比し更に五百萬封度以上はモスリン紡織に増加する事は見易き所である。

金融緊縮
資金內地流出
東拓資金用途

第一銀行支店外三ヶ所の內地銀行に就て貸出、預金の趨勢を聞くに一月以來貸出漸減の歩調を辿り目下預金約千八百五十萬圓貸出し九百二十萬圓にして其殘額は內地に流出しつゝある譯である金の儲かる事でもあるからなるべく

貸出の増加を

望りたいのだが前記の如く安全なる貸出口がないので困つて居る。今後は何うなるか分らぬが今の状態から推して考へると當分ない。內地は安心出來る投資先も見付かりさうもない。朝鮮の資金を持つて行つた歸りの一毛にも足りないが此方に於ても未だ人心が落付いたのは結構だ。

本年一杯は

駄目と思ふ。東拓の方が貸出を見ると近く用途に充分の資金を用ゐる內地銀行で東拓を迎へて居るのが多い。幹部を攻撃したりするものがあるが彼れだけ大きな會社だから會社の方も東拓の幹部が內地に置くのも便利であるがそれには不必要である。（某銀行家談）

燐寸輸出不振

燐寸輸出の總數は前年よりは...で東洋方面への燐寸輸出は...居るが今日では需要の增加もなく...

滿洲粟輸入增加

滿洲粟は總々鮮內に入れるより...の漸次增加の趨勢にて...粟の輸入され...の十五萬石に...

短期金利昂騰

...

印刷營業開始

二十八日創立總會を終了したる朝鮮...

毛織業前途
需要增加趨勢

羅紗羊毛は輸入されたるもの既に約三十六萬俵で今後の需要に出され...以上は約五十萬を輸入して居るから...百八十六萬俵で...

雜記帳

▲滿洲四銀行合同に關し朝鮮銀行から一千萬圓融通する了解が成立したと云ふ噂があるが之れは...

商品市況

綿絲布（保合）銀塊引續き高に米綿及び前期の高を入れ三品相場に一般氣配堅調...

鮮銀券發行週報

二月十八日より二十四日に至る鮮銀券發行...

京電拂込期日

京城電氣會社の増資に伴ふ拂込は四月一日...

鮮魚

（保合）...

火鉢斗

（低落）一般鐵器の...

株式　［廿九日］
現株中値出來値

銘柄	今週物 前場	今週物 後場
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	廿九日前場寄付	前場大引	廿九日後場寄付	後場大引
大株	一一三、八〇	一一三、〇〇		
新	九四、〇〇	九四、一〇		
紡	二九七、六〇			
東紡	二七七、九〇			
鐘紡	一二九、四〇			
新	二八、九〇			
船	九八、四〇		九三、六〇	一二二、八〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
東新	二九八、八〇	二九六、四〇
鐘新	二七七、〇〇	二七六、三〇
商船	一二九、二〇	一二九、三〇

安東株式

鎮平銀

▲前場（反落）

▲後場（落低）

五十圓目標か

歸著する處は金融

綿糸はこの邊で持合ひか

一面綿糸價の前途を高からしむるもので

在荷の増加を招致すべく豫想さる

若し一割でも操短するとなれば

會社の操短を促進せしめ

先づ當分は此邊で落付きか

買過ぎの咎め

昨冬の儲け

仁川期米　［廿九日］

米況

前場引續强調

丸カ奮闘買

文明鎭途轉賣

五限は買米化手

臨時增穀徵收

賣買差引殘

後場の伸惱み

京城穀物

正米現物

延

大豆

仁川正米

釜山正米

大邱正米

米界餘聞

京城期米

大阪期米

兵庫期米

下關期米

桑名期米

各地期米

大阪三品

法人登記公告

全州地方法院

商業登記公告

開城支廳

秋山組シイトル製作部　實用新案特許　天幕代理店　朝鮮榮町

上城酒造場　仁川

京城寫眞館　寫眞と自働車　京城自動車　電話本局一〇四〇番

三百圓の支部員

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

御料理　安東縣　由良之助　電話二五九番

定期取引現物貴賣買　奉天加茂町六　滿洲取引所仲買人　太田辰之助商店

廣澤正次郎

朝鮮美術品製作所（元李王職美術品製作所）入學準備　目錄價格表進呈仕候

藥種賣藥卸商

醫療化學器械一式　北島藥店　北島藥店支店

酒界之權威　朝の花　醸造元　朝鮮酒造株式會社

Mitsuwa Soap　ミツワ石鹸

内務省衛生試験所無鉛証明

美顔白粉

△桃谷化粧品研究試験所創製▽

皆様の白粉は如何して出來ますか？

▲幾十幾百の研究の事柄

「優良なる白粉」としてお薦めできる白粉を製造するのは中々容易な事ではありませぬ。學理の研究と其の應用とを、飽くまで深くそして親切に進めて行かねばなりませぬ。そして此の研究と應用とは又夫れから夫れへと、幾十幾百の事柄に別れて行くのであります。今一例を申しますと

▲試驗法の研究と完備と

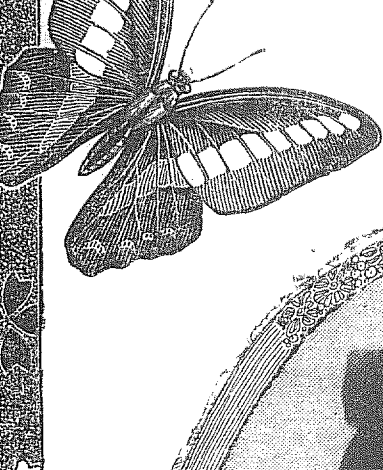
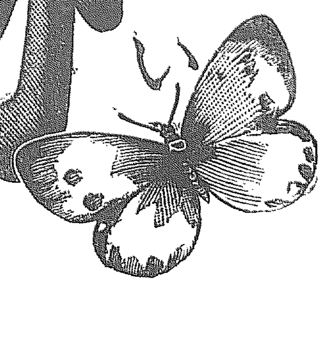
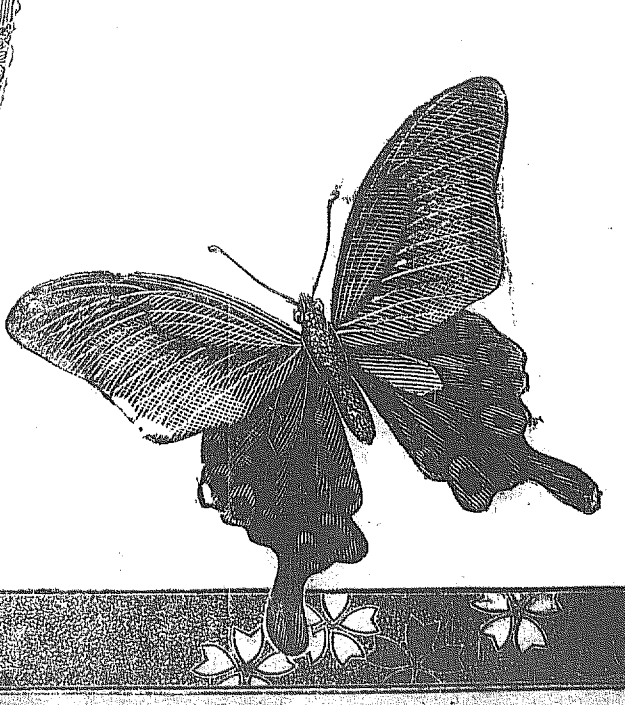
云ふ事が白粉の製造には是非必要ですが、之れは化粧品の造製に關する總ての試驗と檢査の事で、之れが不完全では、幾ら試驗をした所で製品が確實だとは申されませぬ。所で此の試驗法も學術の進歩に連れて進むもので、其の研究進歩から度々新しい發見があるのであります。例へば

▲白粉の主要成分の一つ

たる或原料に就きましても、良い白粉を造るのには其原料の極く優秀なものが必要な事は勿論ですが、其の良否を本當に見極めるには其の粉末の大きさ、重さ、伸展性、附着性、白さ、光澤、其外澤山の事を試驗し檢査しなければなりませぬ。斯う委しく試驗を進めた結果、始終續けて

▲此の優秀な原料を得る

のには、自分で其れを製造するのが一番安心な間違のない道だと云ふ事が分つたのです。何故なら前の試驗法から見た嚴重な意味での良い原料を、大量にそして絶えず他所から仕入れる事は、餘程困難な事だからであります。桃谷化粧品研究所では既に以前から白粉の工場の外に、別に

▲其原料を製造する工場を

設けて自分で製造して居りますから、白粉の成分として極めて適切な其原料を絶えず美顏白粉に用ひる事が出來、皆樣にも安心して御使用願へる譯であります。右はほんの一例に過ぎませぬが、此の一例からでも、優良な白粉の製造が決して容易でない所以を御理解願へる事と存じます。